

証券コード：6841
横河電機株式会社

2025年3月期 決算説明会

2025年5月7日

目次

1. 2025年3月期 連結決算の概要 P. 3

取締役 執行役 経理財務本部長 中嶋 倫子

2. 決算補足資料 P. 19

四半期別実績／営業外・特別損益

セグメント別受注残推移／制御サブセグメント別受注残推移

制御ビジネス規模別受注推移

研究開発費・減価償却費・設備投資

貸借対照表／株価の状況

3. GS2028達成へ向けて ～成長を加速させるための中期経営計画～ P. 29

代表執行役社長 重野 邦正

2025年3月期 連結決算の概要

対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日

中嶋 倫子

取締役 執行役 経理財務本部長

2025年5月7日

■ FY24実績：増収増益（受注高・売上高・営業利益・経常利益は過去最高額）

サマリー

- ・ 受注は、中東が牽引し大幅増加
- ・ 売上は、為替の変動影響や前期までに受注した大型案件の売上寄与等に伴い増加
- ・ 営業利益は、為替の変動影響や売上の増加に伴う粗利増などにより増益
- ・ 当期純利益は、主に前期に投資有価証券売却益を計上した反動などにより減益

セグメント別

- ・ 制御 増収増益
- ・ 測定器 減収減益
- ・ 新事業他 前期並み

■ FY25通期業績予想：為替の影響により減収減益（実質的には増収増益）

■ 配当予想：3期連続で増配を予定

- ・ FY23配当：年間配当金40円（前年から6円増額）
- ・ FY24配当予想：年間配当金58円（前年から18円増額）
- ・ FY25配当予想：年間配当金64円（前年から6円増額）

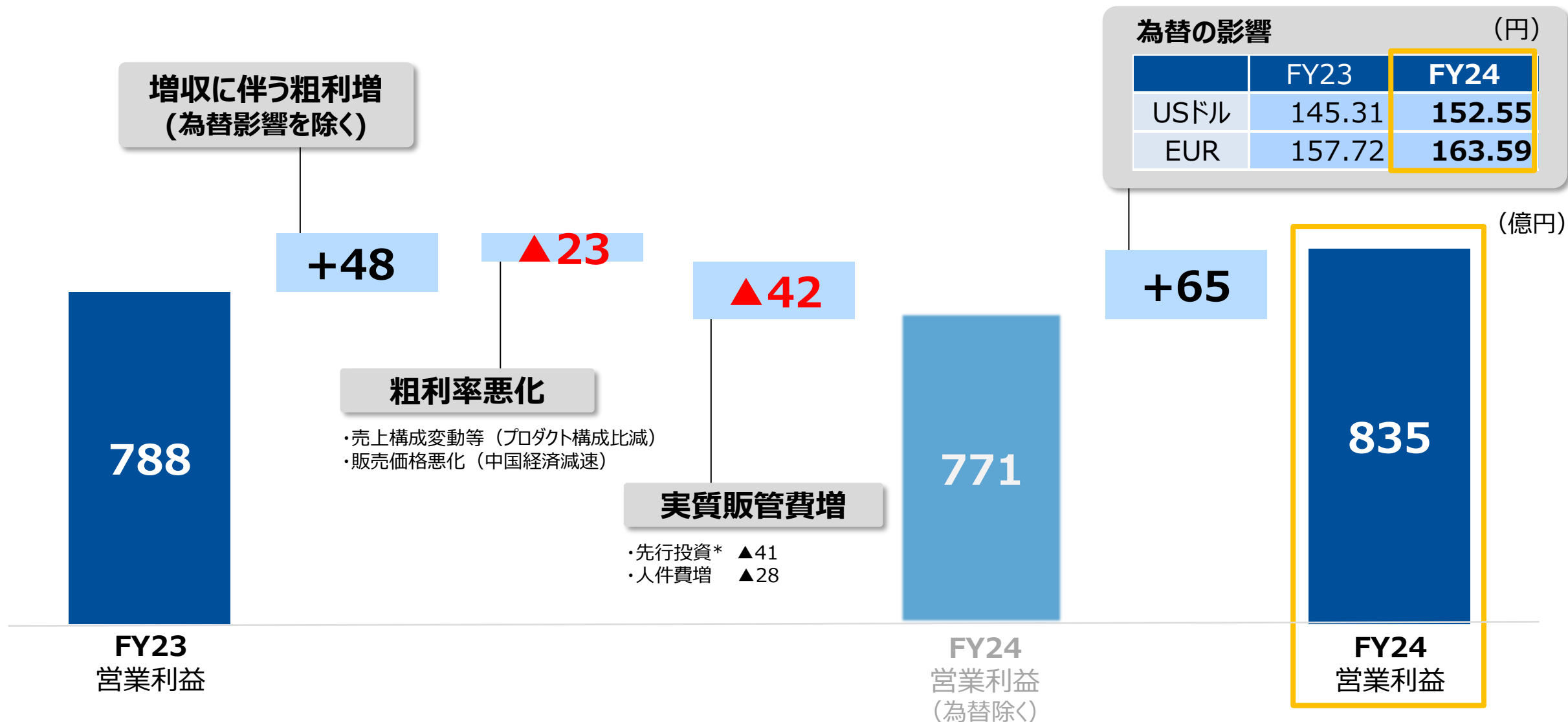
決算サマリー（前年比）

- ◆受注：中東が牽引し**大幅増加**（除・為替影響：+435億円、+8.0%）
- ◆売上：為替の変動影響や前期までに受注した大型案件の売上寄与等に伴い**増加**（除・為替影響：+103億円、+1.9%）
- ◆営業利益：為替の変動影響や売上の増加に伴う粗利増などにより**増益**（除・為替影響：▲17億円、▲2.2%）
- ◆当期純利益：主に前期に投資有価証券売却益を計上した反動などにより**減益**

（億円）

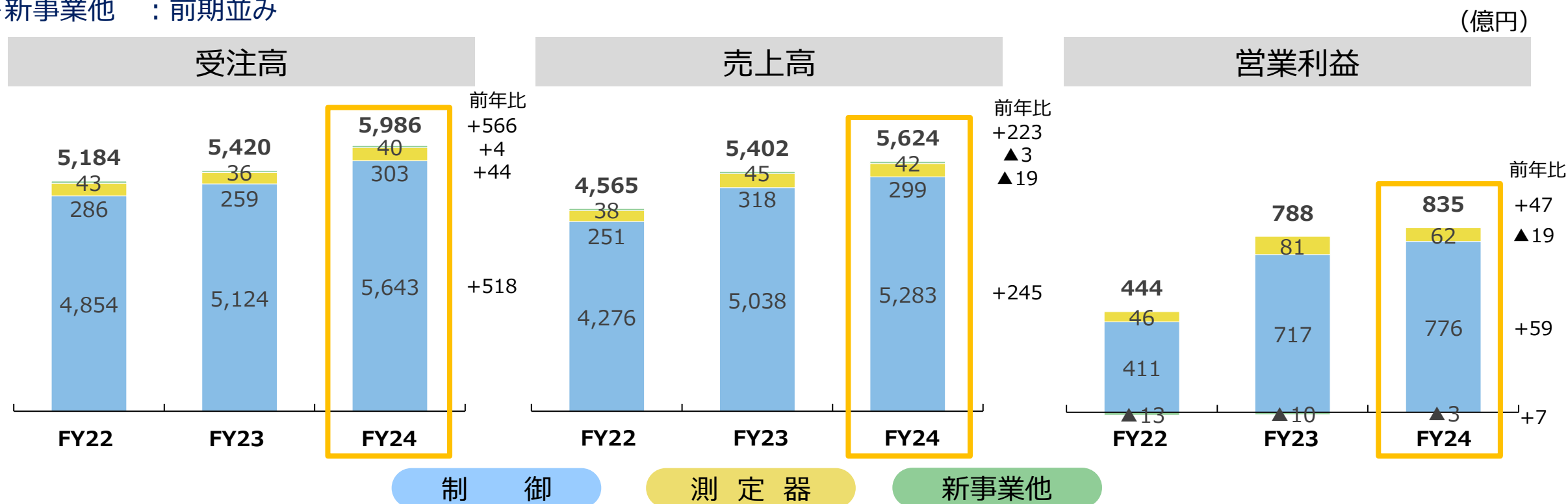
	FY23	FY24	差 異	増減率	為替影響
受 注 高	5,420	5,986	+566	+10.4%	+132
売 上 高	5,402	5,624	+223	+4.1%	+120
営 業 利 益	788	835	+47	+6.0%	+65
R O S (%)	14.6	14.9	+0.3pt	—	—
経 常 利 益	841	854	+13	+1.5%	+73
親会社株主に帰属 する当期純利益	617	521	▲96	▲15.5%	+68
為替レート 1米ドル=	145.31円	152.55円	+7.24円	—	—

営業利益分析（前年比）



セグメント別 受注・売上・営業利益

- ◆制御事業 : 受注は大幅増加 (除・為替影響 : +397億円 +7.7%)
売上は増加 (除・為替影響 : +134億円 +2.7%)
営業利益は増益 (除・為替影響 : +3億円 +0.4%)
- ◆測定器事業 : 受注は増加 (除・為替影響 : +35億円 +13.6%)
売上は前年の受注残消化の反動で減少 (除・為替影響 : ▲27億円 ▲8.5%)
営業利益は売上減少に伴い減益 (除・為替影響 : ▲27億円 ▲33.6%)
- ◆新事業他 : 前期並み



制御地域別 受注・売上高

◆受注は、中東が牽引し大幅増加

◆受注：+397億円、+7.7%（除・為替影響） 売上：+134億円、+2.7%（除・為替影響）

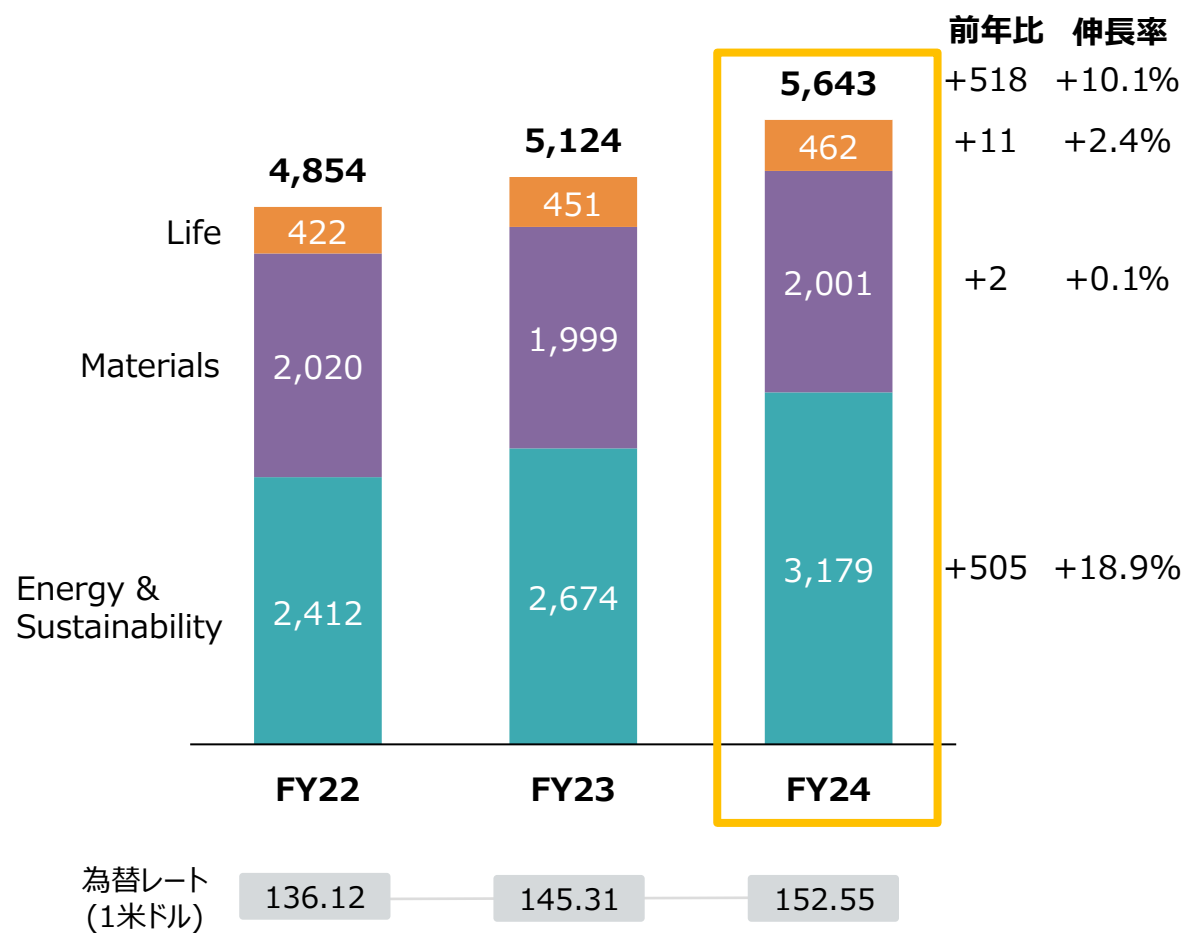
（億円）

受注高	FY23 (A)	FY24 (B)	前年比 (B-A)
日本	1,345	1,388	+43
アジア	1,756	1,657	▲98
（東南アジア・ 極東）	(796)	(792)	(▲4)
（中国）	(659)	(571)	(▲88)
（インド）	(301)	(294)	(▲6)
欧州・CIS	525	606	+80
中東・アフリカ	829	1,313	+483
北米	474	497	+23
中南米	195	182	▲13
海外小計	3,780	4,255	+475
合計	5,124	5,643	+518
為替レート 1米ドル=	145.31円	152.55円	+7.24円

売上高	FY23 (A)	FY24 (B)	前年比 (B-A)
日本	1,290	1,355	+65
アジア	1,742	1,735	▲7
（東南アジア・ 極東）	(737)	(810)	(+74)
（中国）	(741)	(640)	(▲102)
（インド）	(264)	(284)	(+21)
欧州・CIS	505	526	+21
中東・アフリカ	829	968	+140
北米	481	504	+23
中南米	192	194	+2
海外小計	3,749	3,928	+179
合計	5,038	5,283	+245
為替レート 1米ドル=	145.31円	152.55円	+7.24円

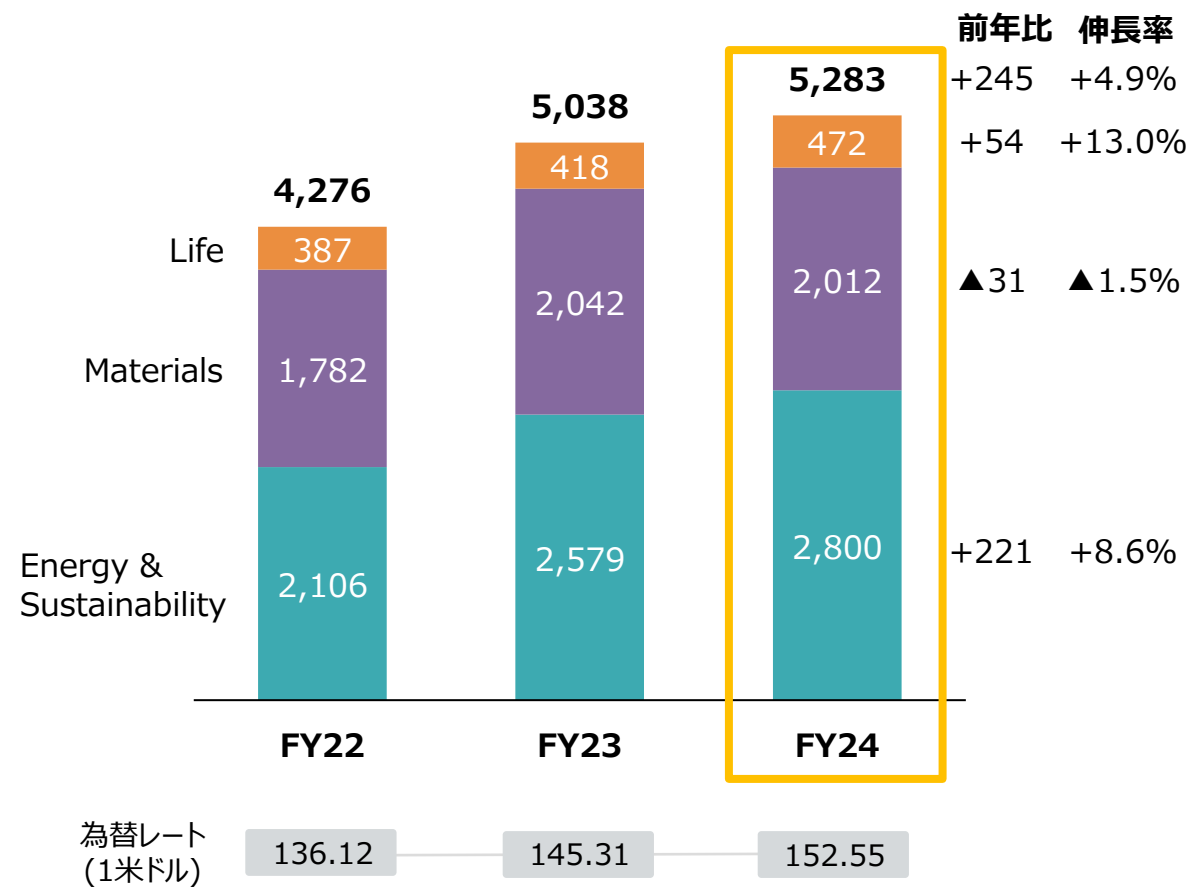
制御サブセグメント別 受注・売上高

受注高



売上高

(億円)

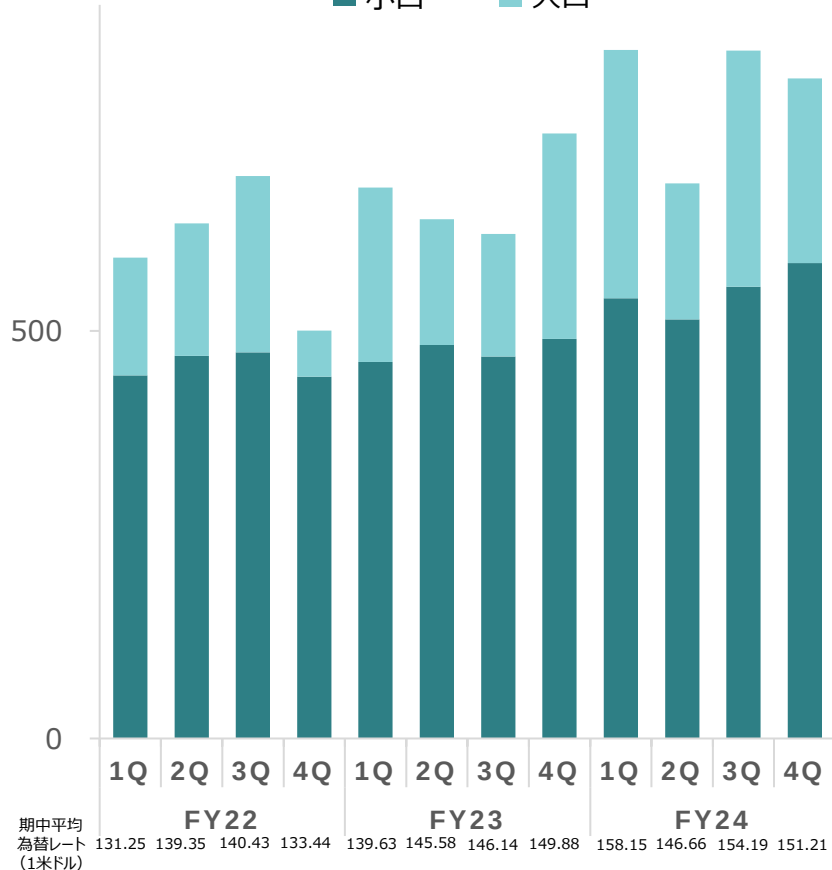


制御サブセグメント 規模別受注

(億円)

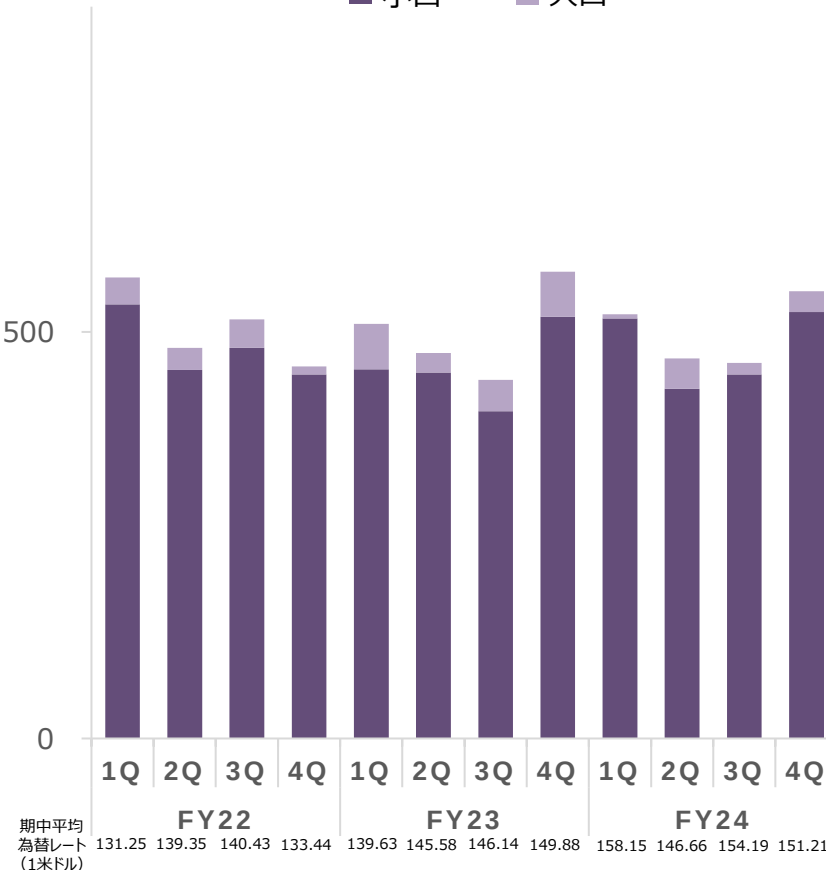
Energy & Sustainability

■ 小口 ■ 大口



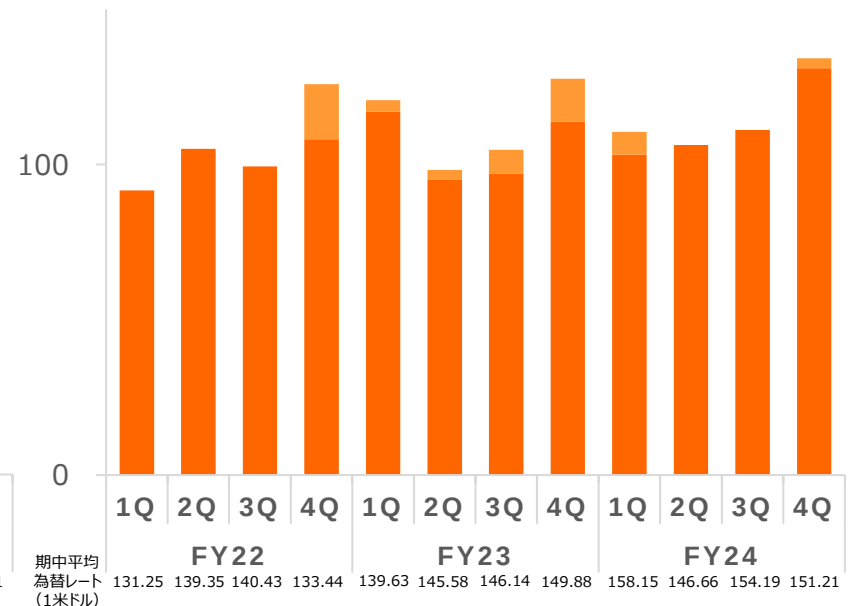
Materials

■ 小口 ■ 大口

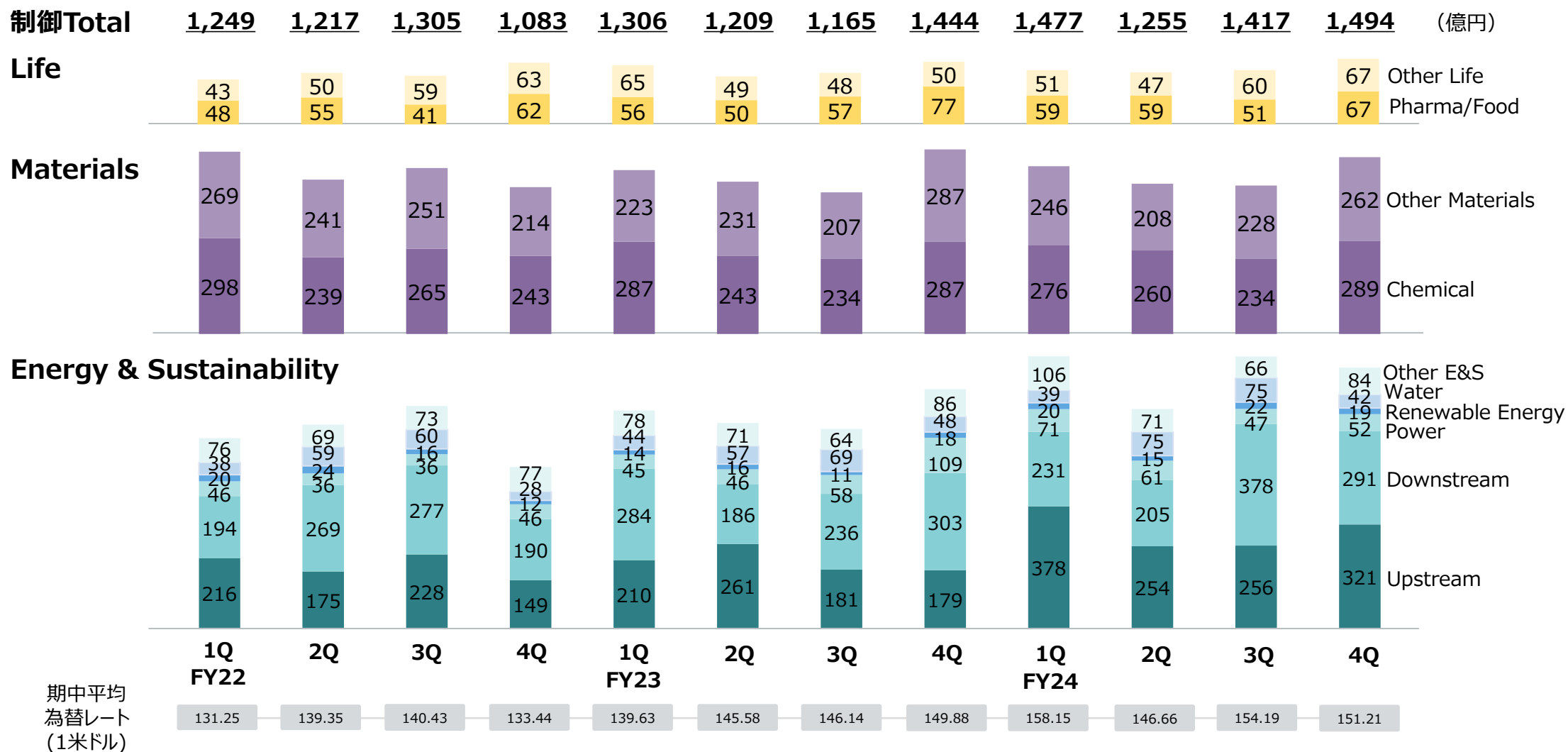


Life

■ 小口 ■ 大口



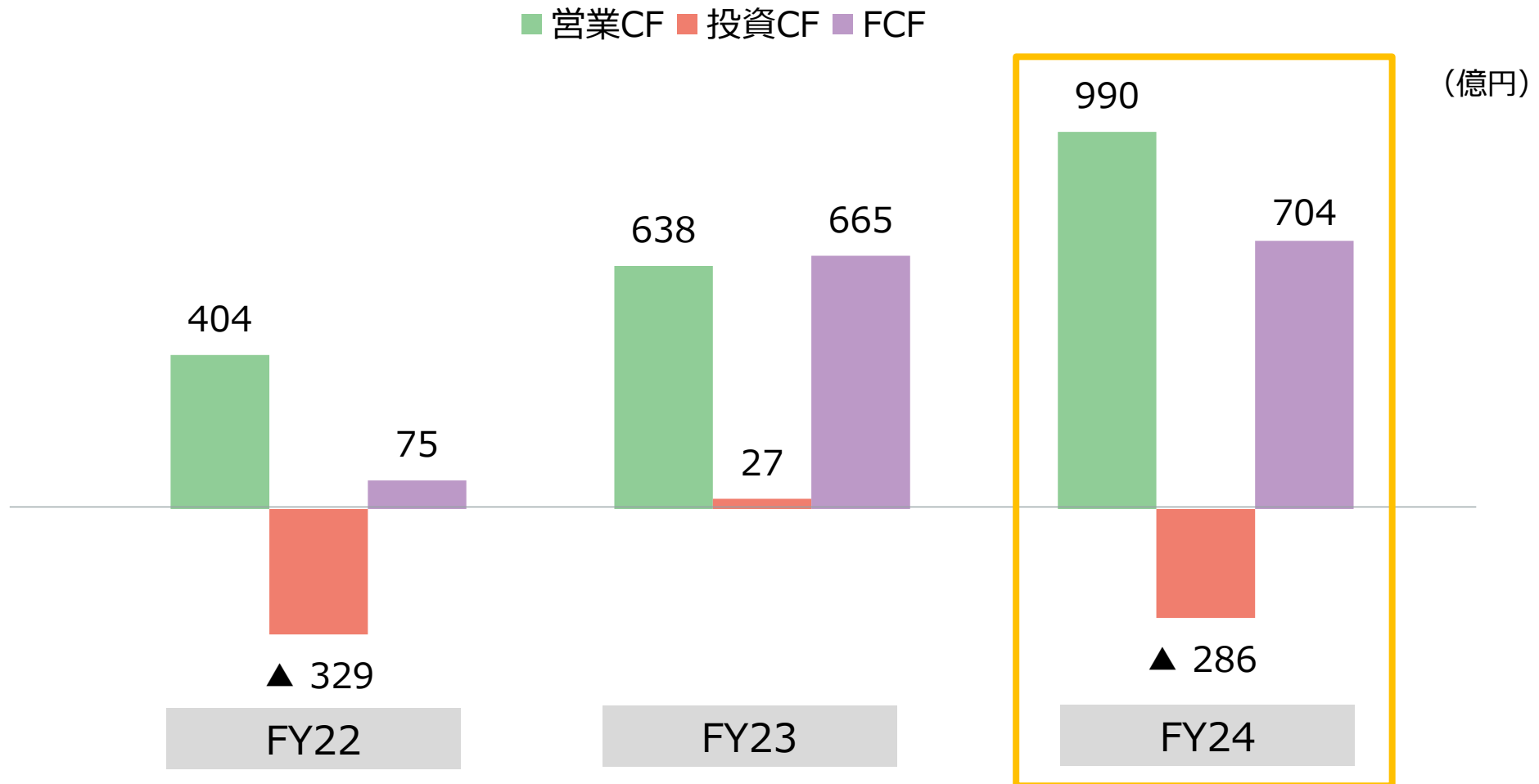
制御業種別 受注



※FY24より、水ビジネスはLifeからEnergy & Sustainabilityへ再編しました。
これに伴いFY22及びFY23の数字も変更しています。

キャッシュ・フロー

- ◆FY23は、大型投資有価証券の売却が投資CFに影響
- ◆FY24は、大型案件受注に係る前受金の受領等による運転資本効率の高まりが、営業CFの増加に寄与



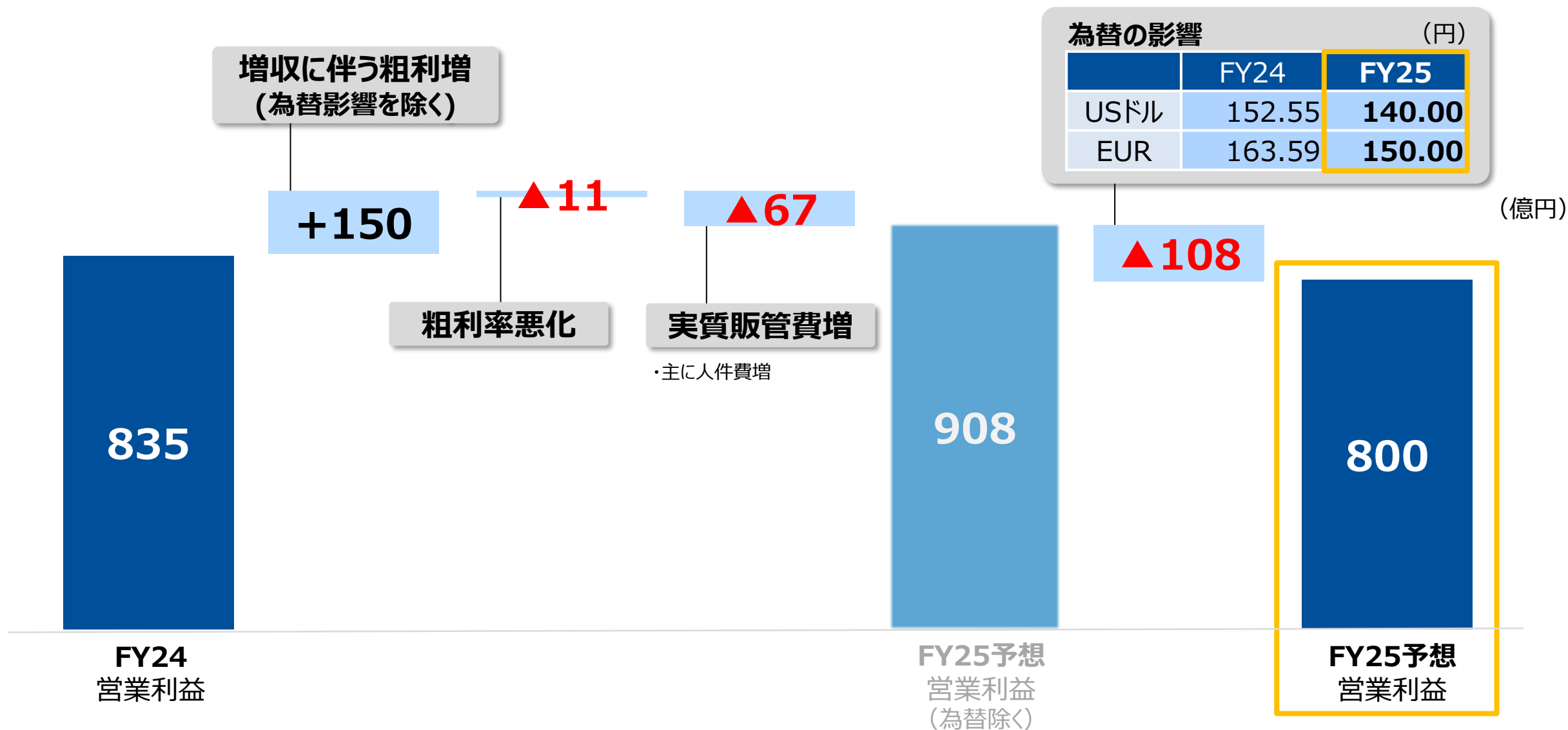
FY25業績予想

- ◆受注高は、堅調なエネルギー需要を背景にお客様の投資意欲は活発であるものの、FY24に中東・アフリカ地域で大型案件の計上が集中したことの反動などにより減少
- ◆売上高は、FY24までに受注した大型案件が売上に寄与するものの、為替の変動影響などにより減収
- ◆営業利益は、為替の変動影響などにより減益

(億円)	FY24 (A)	FY25予想 (B)	前年比 (B-A)	伸長率 (B/A-1)	前年比 (除・為替影響)	伸長率 (除・為替影響)
受 注 高	5,986	5,800	▲186	▲3.1%	+179	+3.0%
売 上 高	5,624	5,600	▲24	▲0.4%	+316	+5.6%
営 業 利 益	835	800	▲35	▲4.2%	+73	
R O S (%)	14.9	14.3	▲0.6pt	—		
経 常 利 益	854	800	▲54	▲6.3%		
税 引 前 利 益	785	800	+15	+1.9%		
法 人 税 等	264	275	+11	+4.2%		
親会社株主に帰属 する当期純利益	521	525	+4	+0.7%		
EPS(円)	200.41	202.81	+2.41	—		
為替レート 1米ドル=	152.55円	140.00円	▲12.55円	—		

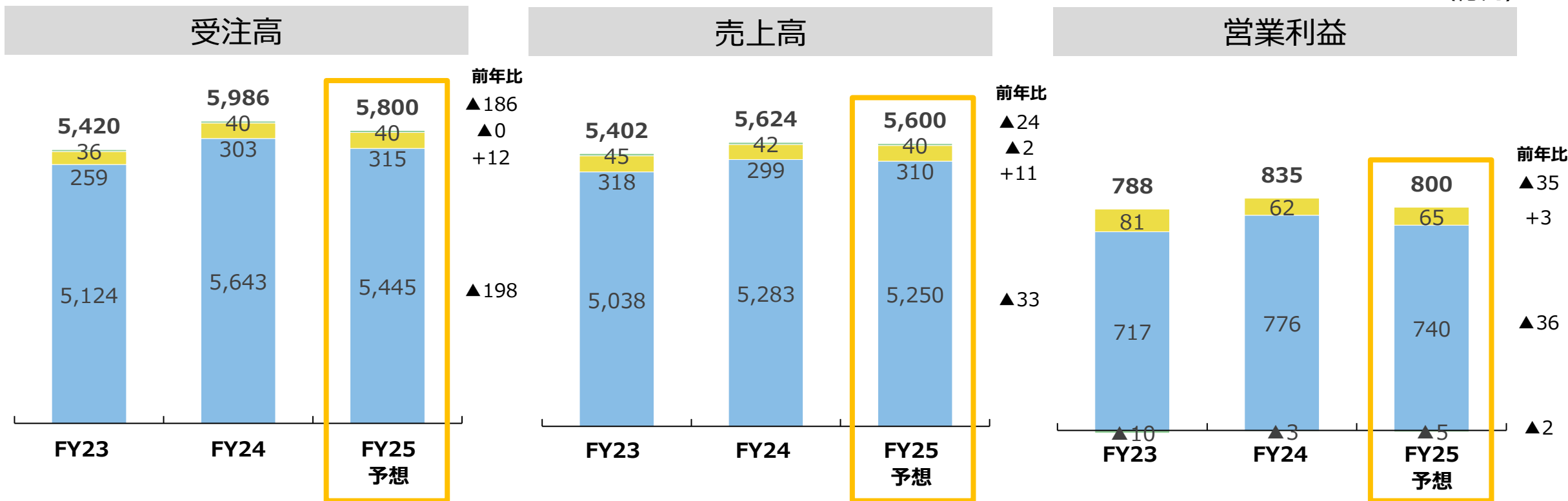
※当社は自己株式の取得について決議しました。(取得期間：2025年3月5日～2025年12月末日)
FY25予想における「EPS(円)」について、2025年4月以降の自己株式の取得の影響を考慮していません。
したがって、今後の自己株式取得の状況により、変動する可能性があります。
当該自己株式の取得については、本資料P18をご参照ください。

営業利益分析 予想



セグメント別 受注・売上・営業利益 予想

(億円)



制 御

測 定 器

新事業他

制御地域別 受注・売上高 予想

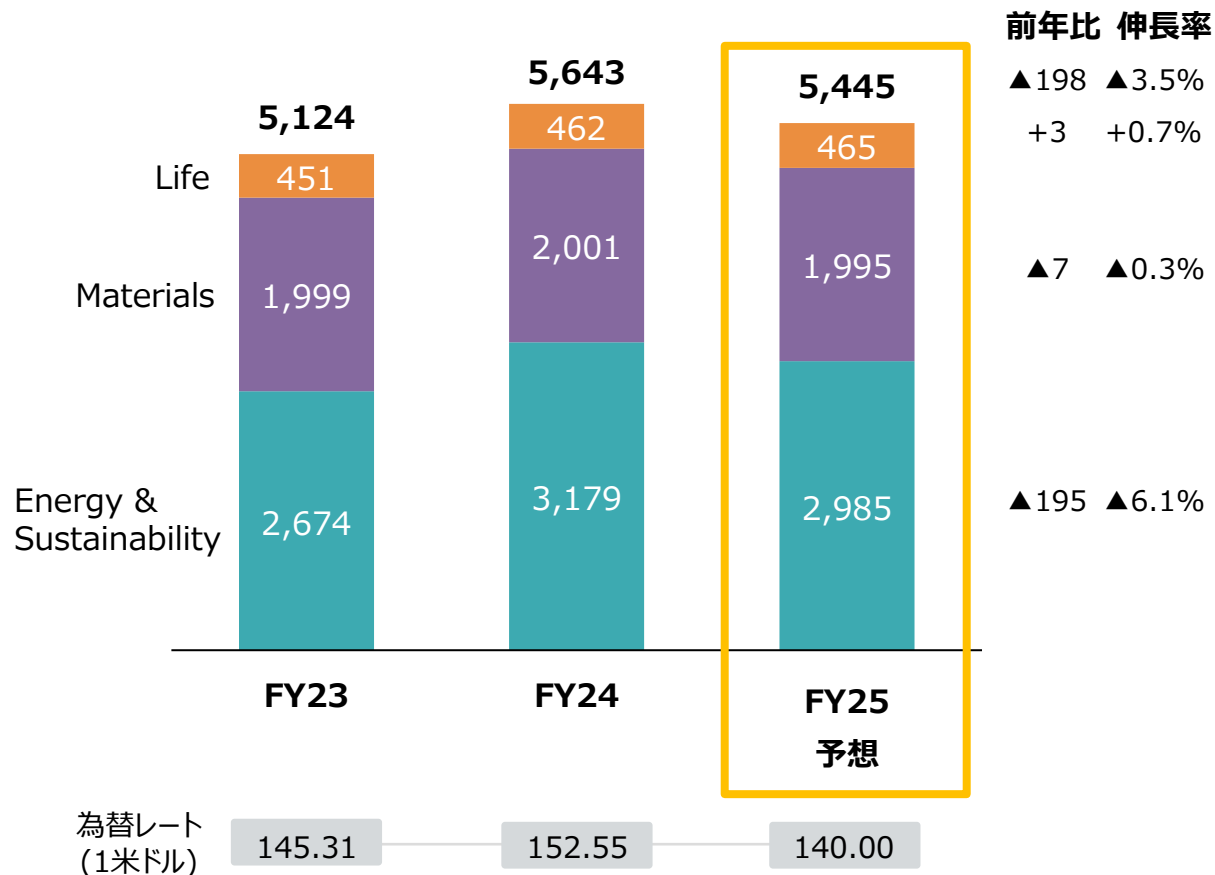
(億円)

受注高	FY24 (A)	FY25予想 (B)	前年比 (B-A)
日本	1,388	1,460	+72
アジア	1,657	1,655	▲2
（東南アジア・ 極東）	(792)	(775)	(▲17)
（中国）	(571)	(545)	(▲26)
（インド）	(294)	(335)	(+41)
欧州・CIS	606	550	▲56
中東・アフリカ	1,313	1,085	▲228
北米	497	495	▲2
中南米	182	200	+18
海外小計	4,255	3,985	▲270
合計	5,643	5,445	▲198
為替レート 1米ドル=	152.55円	140.00円	▲12.55円

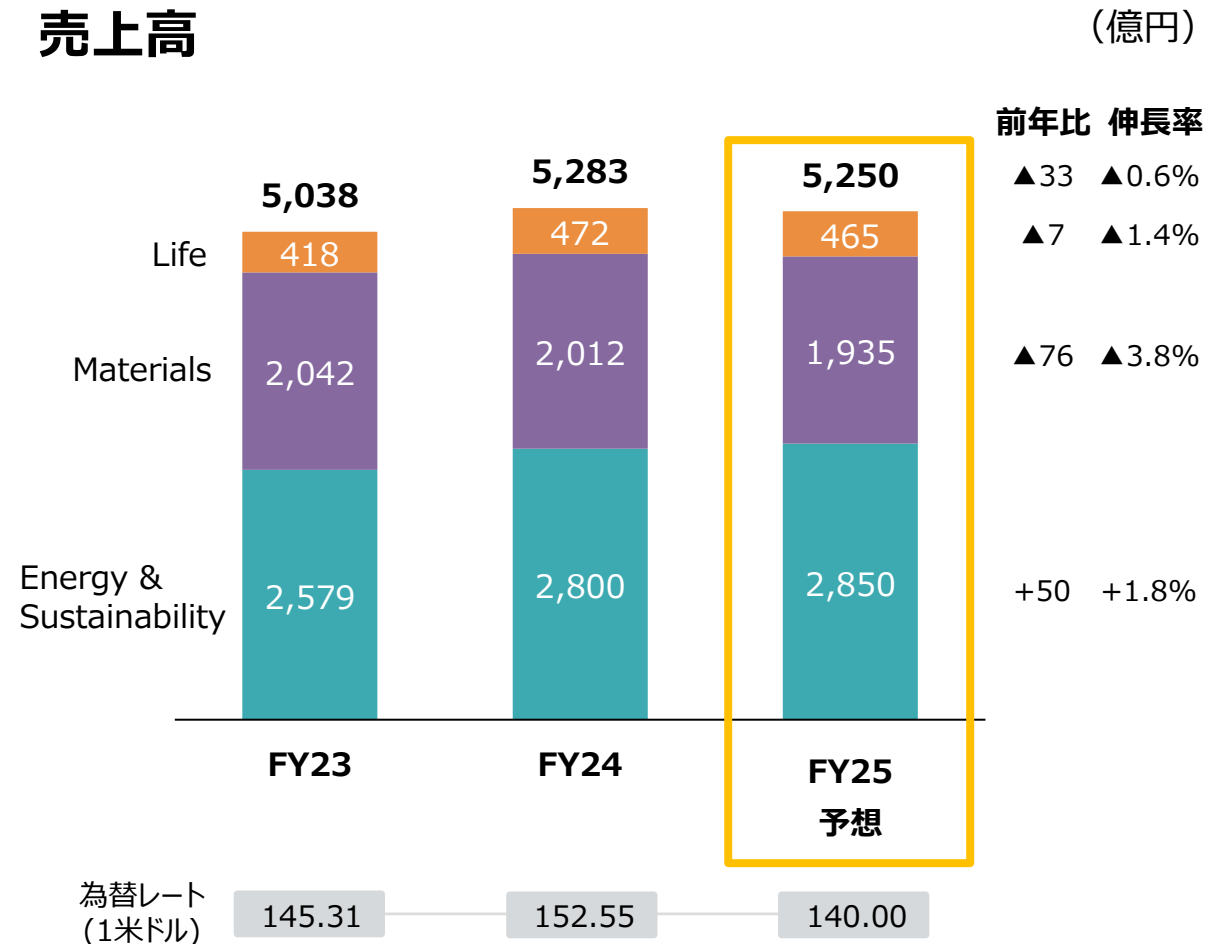
売上高	FY24 (A)	FY25予想 (B)	前年比 (B-A)
日本	1,355	1,415	+60
アジア	1,735	1,600	▲135
（東南アジア・ 極東）	(810)	(765)	(▲45)
（中国）	(640)	(545)	(▲95)
（インド）	(284)	(290)	(+6)
欧州・CIS	526	490	▲36
中東・アフリカ	968	1,075	+107
北米	504	475	▲29
中南米	194	195	+1
海外小計	3,928	3,835	▲93
合計	5,283	5,250	▲33
為替レート 1米ドル=	152.55円	140.00円	▲12.55円

制御サブセグメント別 受注・売上高 予想

受注高



売上高

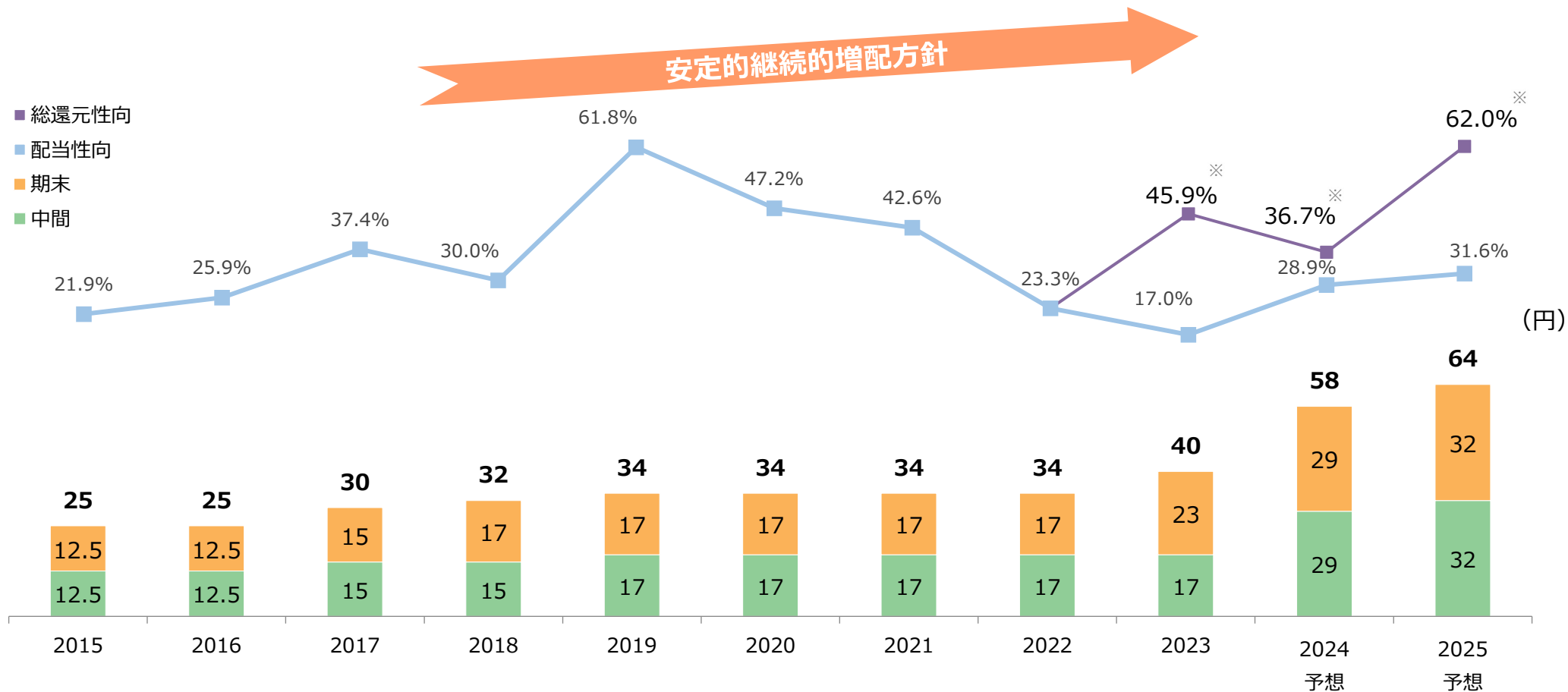


株主還元

◆ 配当予想：FY24 年間配当金58円（前年から18円増額）

FY25 年間配当金64円（前年から6円増額）

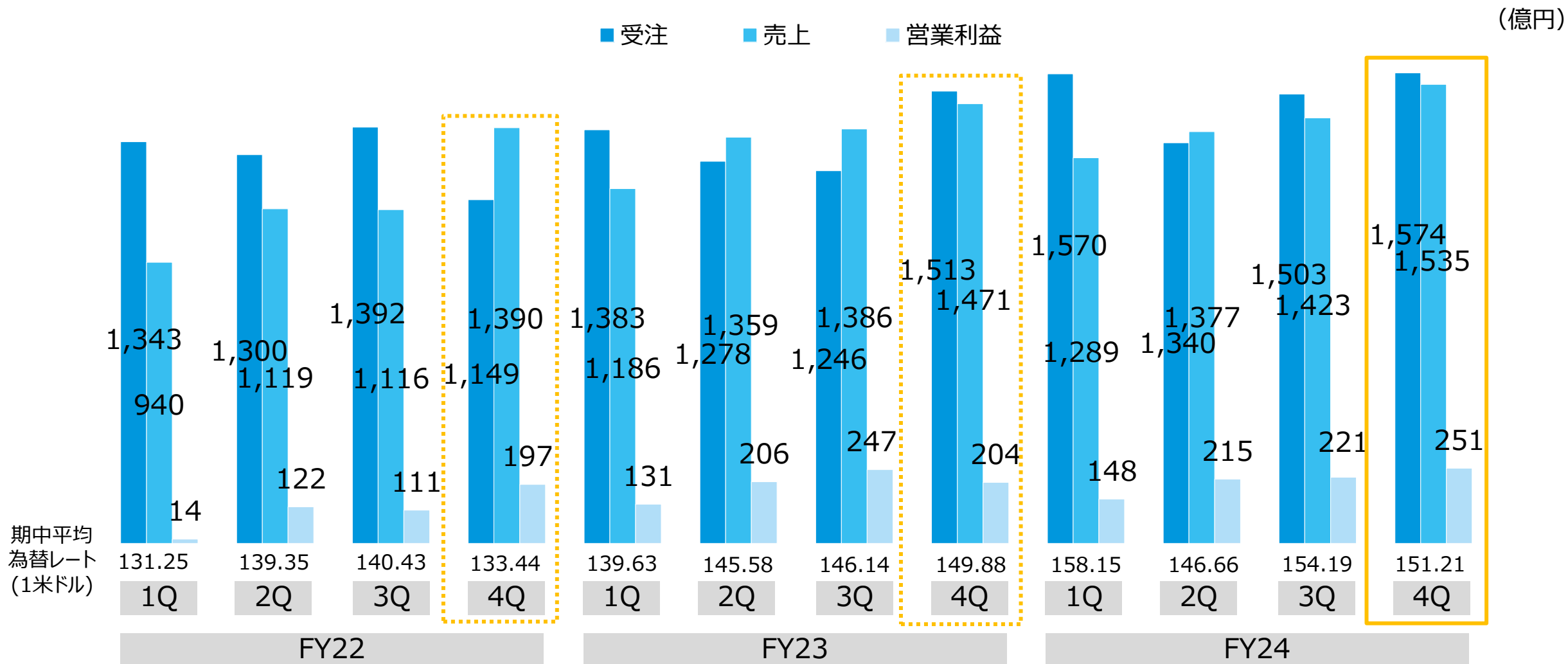
◆ 自己株式の取得を決議：200億円を上限に市場買付により当社普通株式を取得（取得期間：2025年3月5日～2025年12月末）



決算補足資料

- ・四半期別実績
- ・営業外・特別損益
- ・セグメント別受注残推移
- ・制御サブセグメント別受注残推移
- ・制御ビジネス規模別受注推移
- ・研究開発費・減価償却費・設備投資
- ・貸借対照表
- ・株価の状況

補足：四半期別実績

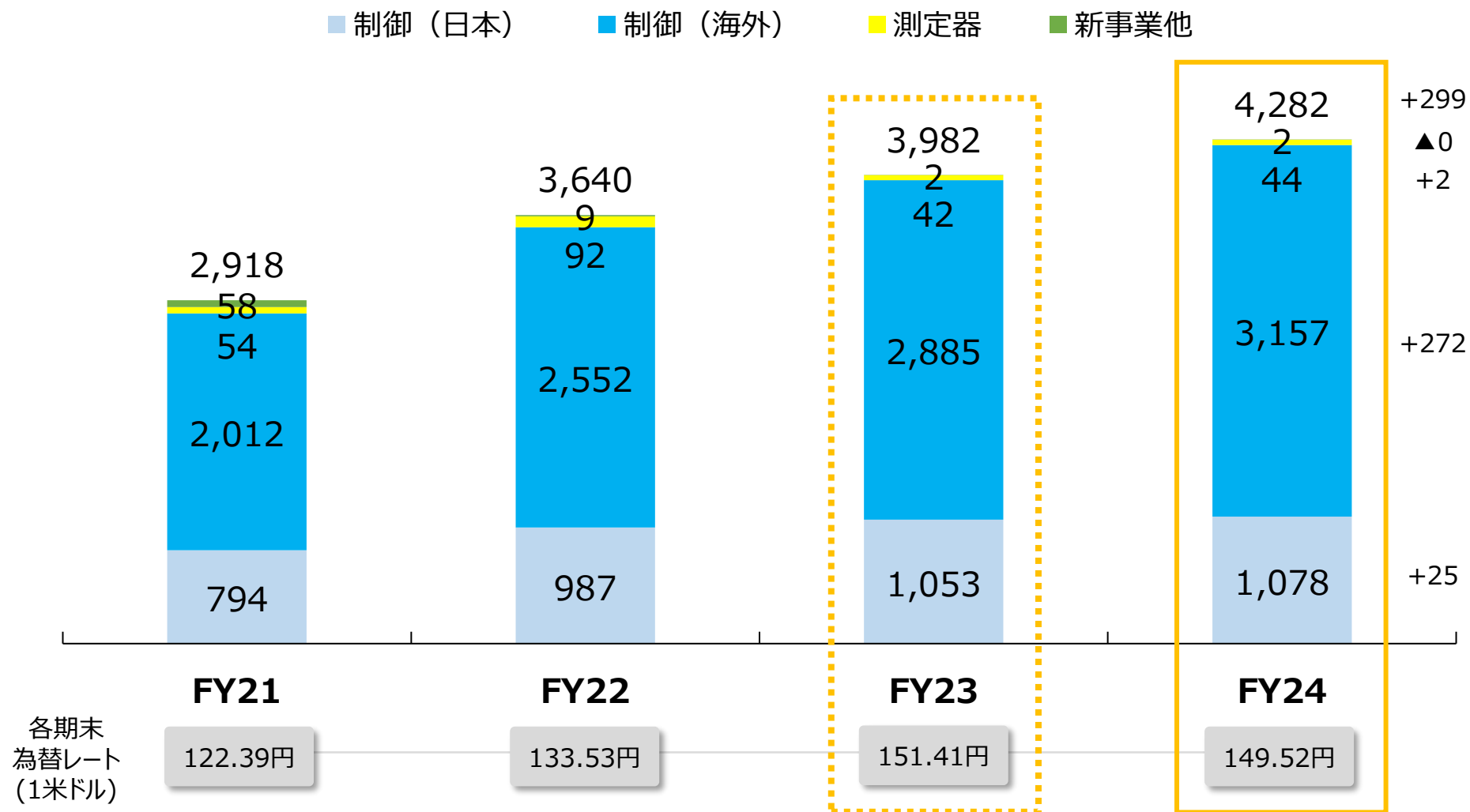


補足：営業外・特別損益

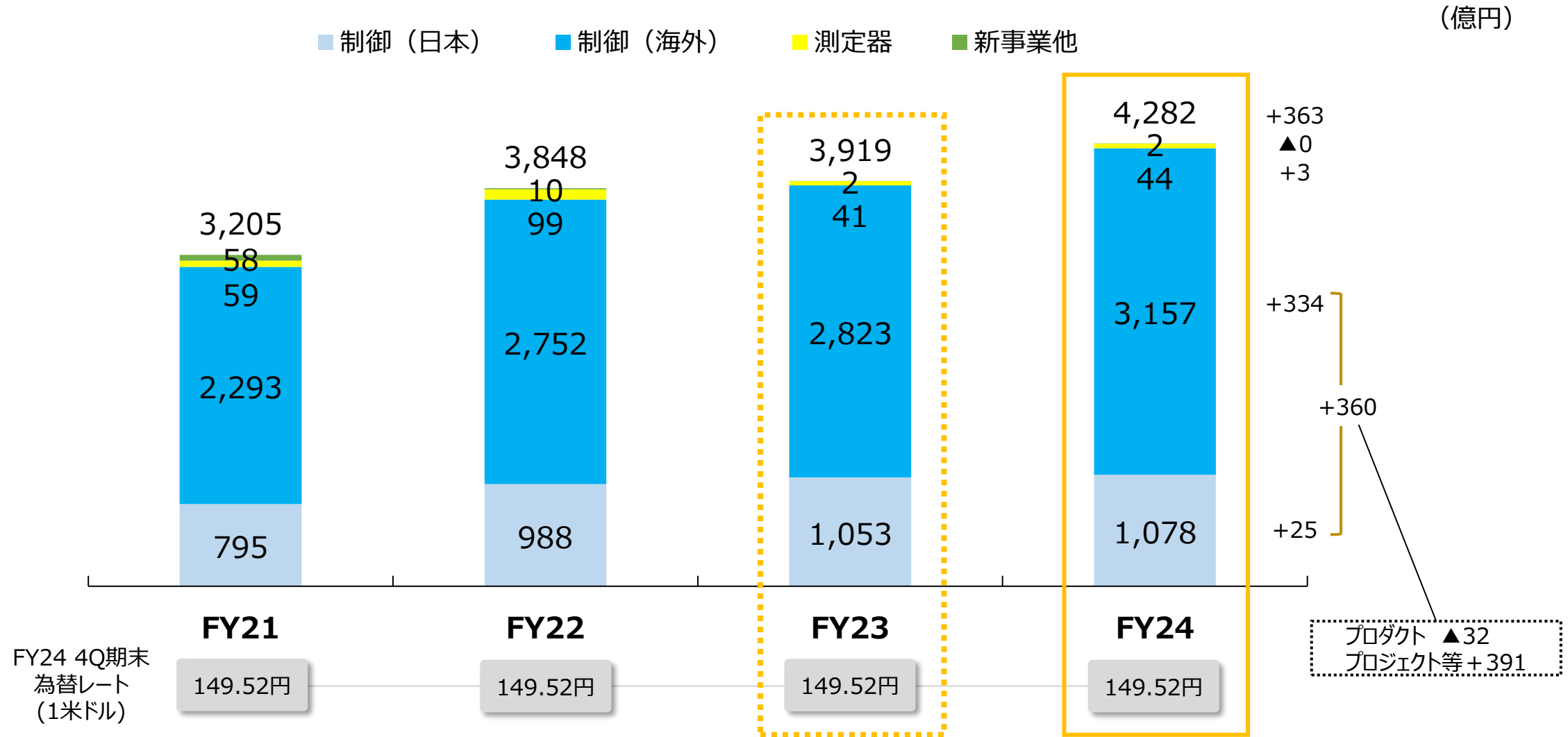
	FY23	FY24	(億円)
営 業 利 益	788	835	
営 業 外 収 益	85	70	
営 業 外 費 用	32	52	
経 常 利 益	841	854	
特 別 利 益	170	36	
特 別 損 失	134	104	
税 引 前 利 益	878	785	
法 人 税 等	261	264	
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	617	521	
(税負担率)	24.8%	29.7%	

補足：セグメント別 受注残推移

(億円)



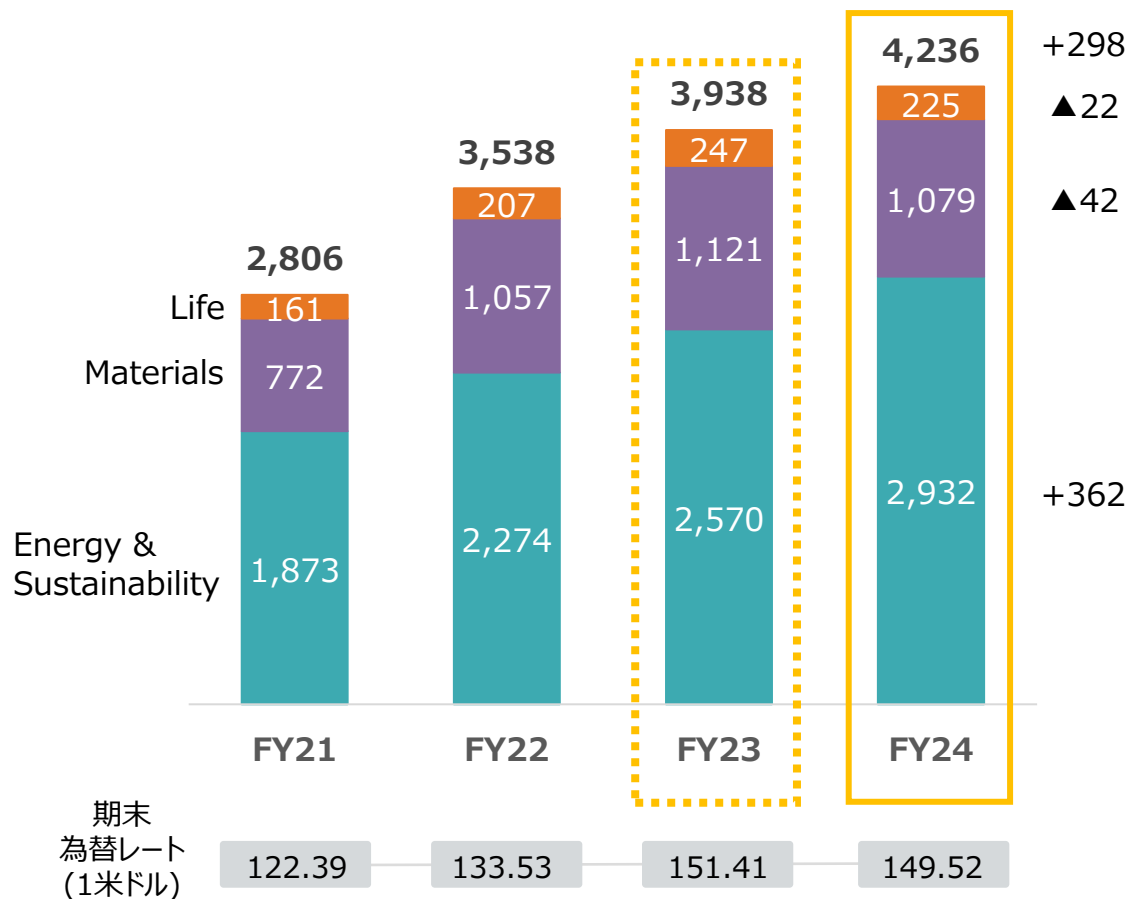
補足：セグメント別 受注残推移 *FY24 4Q期末為替レート換算



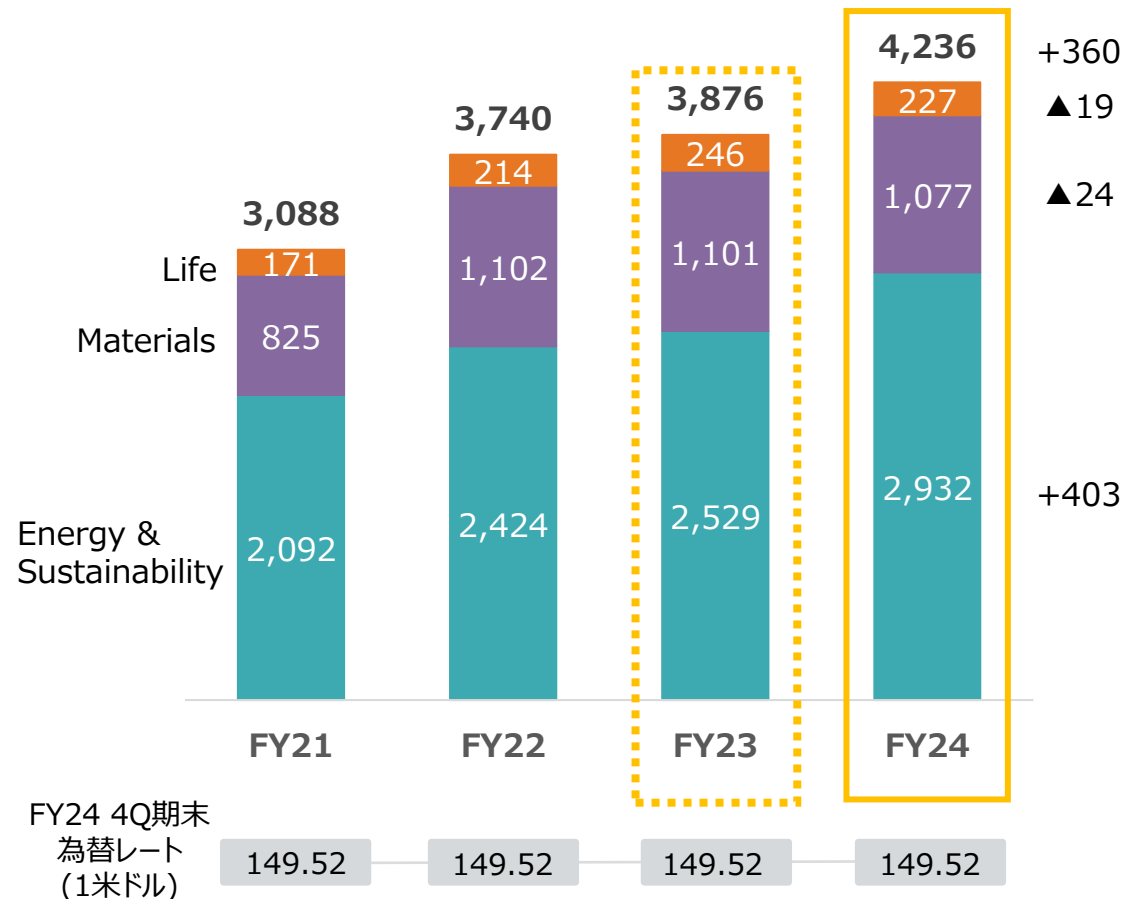
補足：制御サブセグメント別 受注残推移

(億円)

期末為替レート



FY24 4Q期末為替レート



補足：制御ビジネス規模別 受注推移

約 3 億円*以上の大口比率は10～15%程度

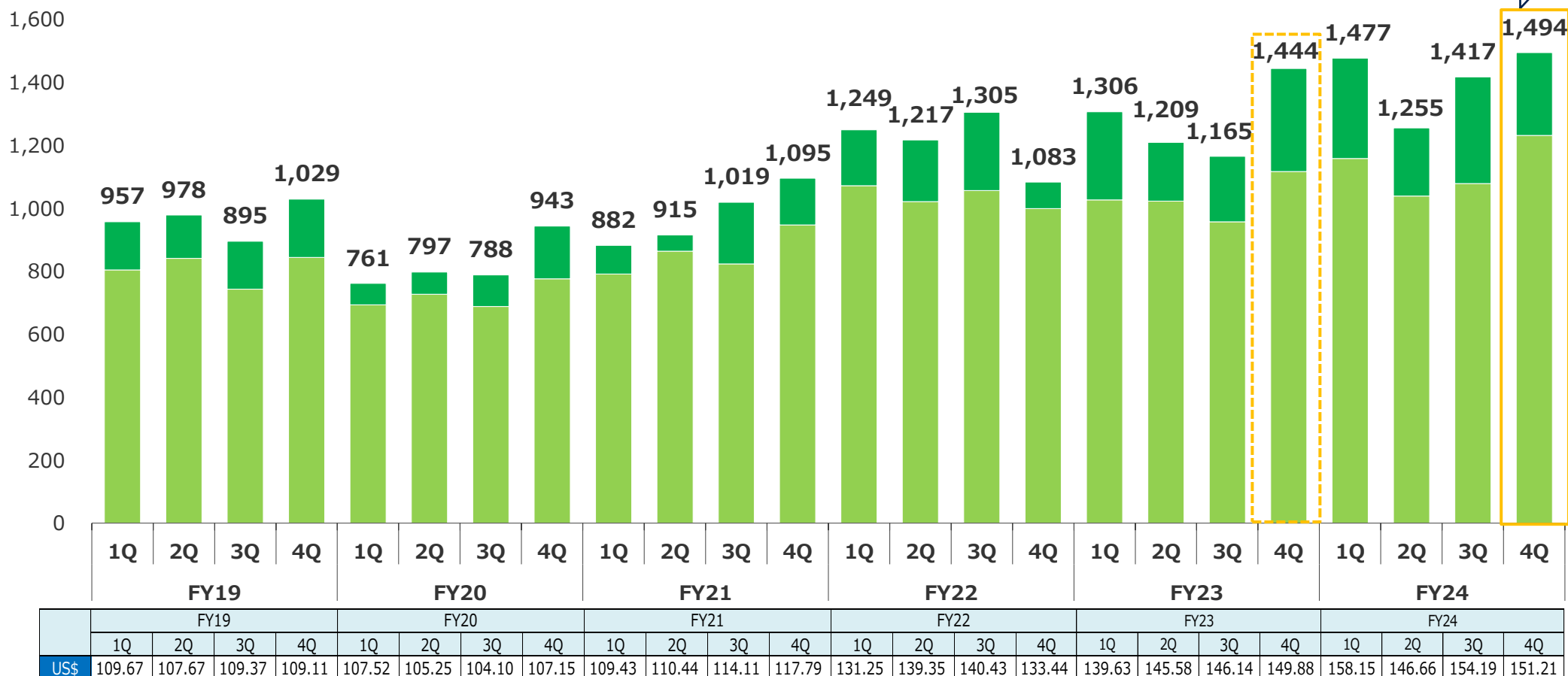
*3MUS\$

小口

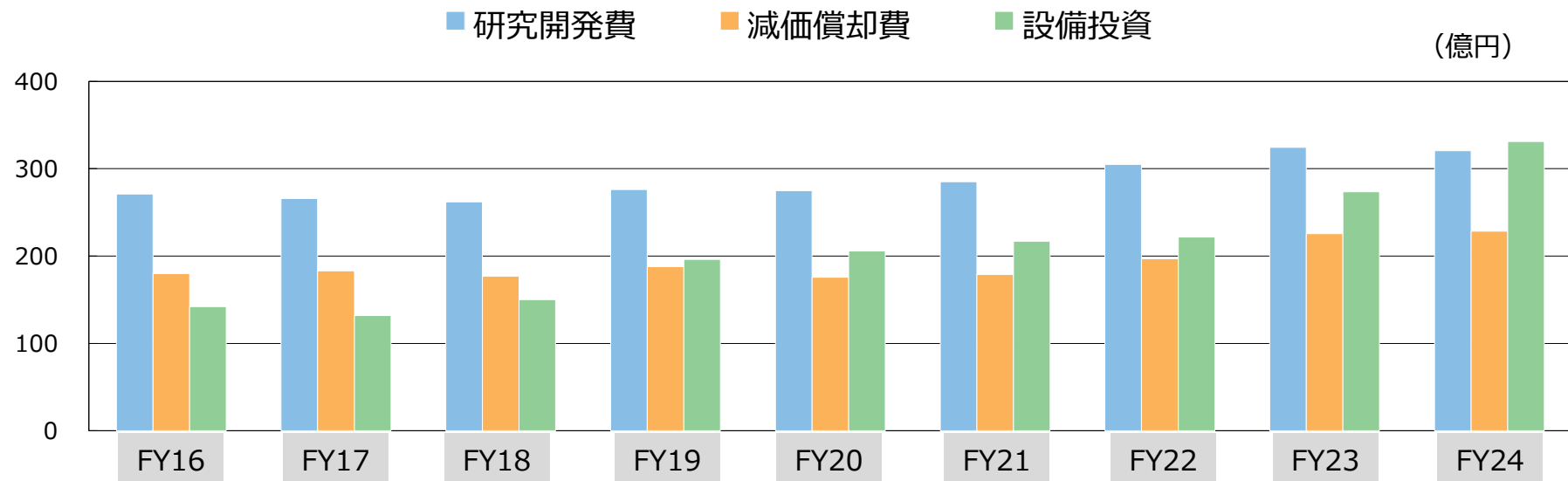
大口

(億円)

FY20から新セグメントの数字に変更



補足：研究開発費・減価償却費・設備投資

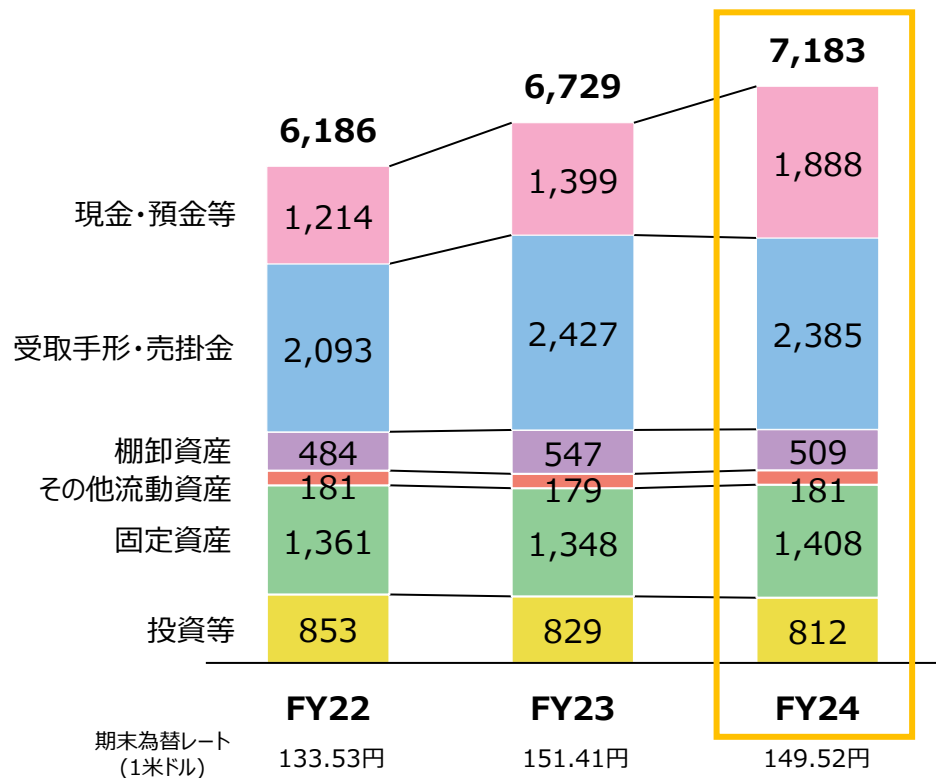


	FY16	FY17	FY18	FY19	FY20	FY21	FY22	FY23	FY24
研究開発費 (対売上高比率)	271 6.9%	266 6.5%	262 6.5%	276 6.8%	275 7.3%	285 7.3%	305 6.7%	324 6.0%	321 5.7%
減価償却費 (対売上高比率)	180 4.6%	183 4.5%	177 4.4%	188 4.6%	176 4.7%	179 4.6%	197 4.3%	226 4.2%	229 4.1%
設備投資 (対売上高比率)	142 3.6%	132 3.2%	150 3.7%	※ 196 4.9%	206 5.5%	217 5.6%	222 4.9%	274 5.1%	331 5.9%

※FY19よりIFRS第16号（リース）を適用

補足：貸借対照表

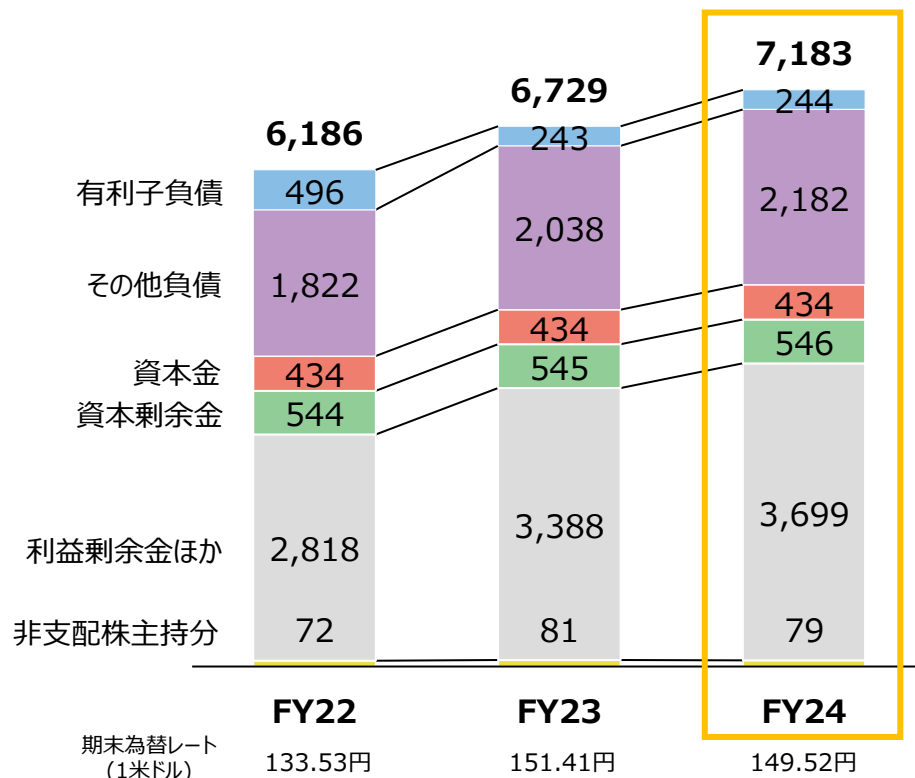
資産



	FY22	FY23	FY24
総資本利益率(ROA)	6.6%	9.6%	7.5%
自己資本利益率(ROE)	10.9%	15.1%	11.5%
総資産回転率	0.78	0.84	0.81

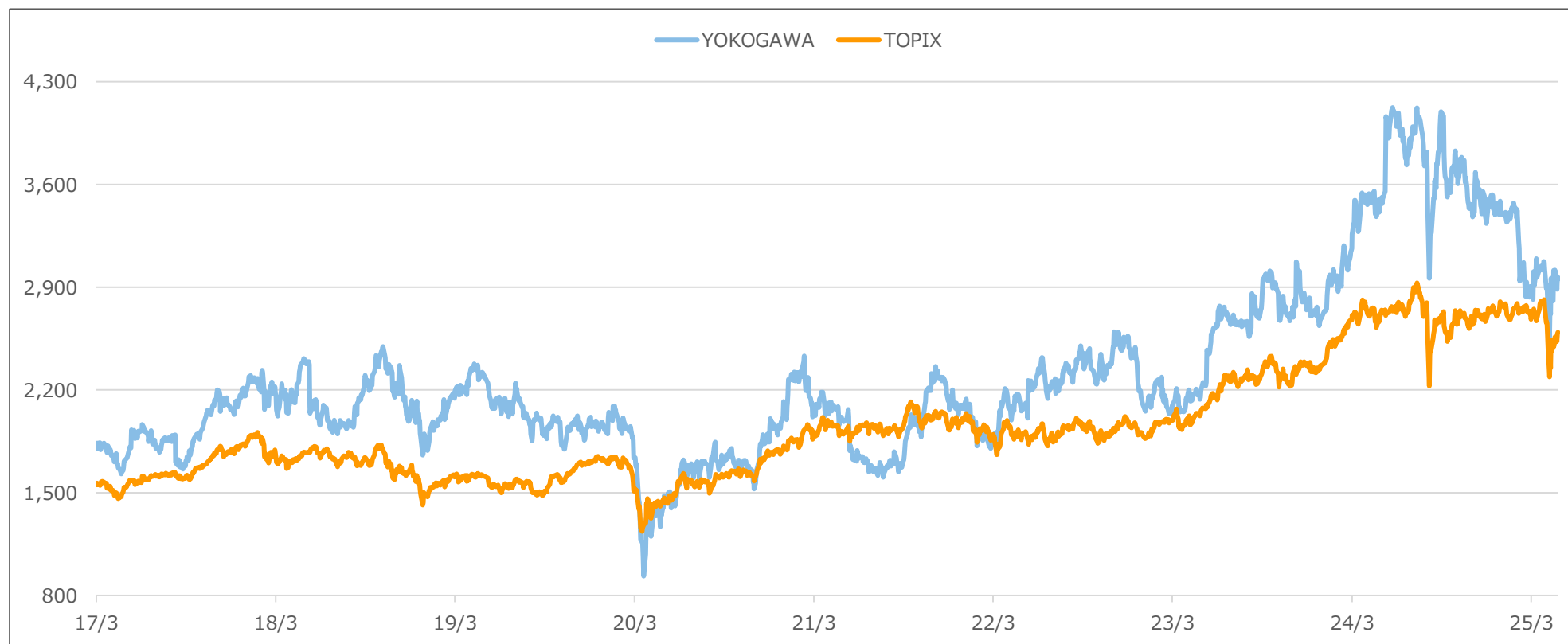
負債・資本

(億円)



	FY22	FY23	FY24
D/E レシオ	13.1%	5.6%	5.2%
自己資本比率	61.4%	64.9%	65.1%
一株当たり純資産(BPS)	1,422円	1,678円	1,807円

ご参考：株価の状況



(¥)

	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	23/6	23/9	23/12	24/3	24/6	24/9	24/12	25/3	25/4/24
YOKOGAWA	1,752	2,198	2,291	1,303	2,038	2,099	2,150	2,651	2,889	2,689	3,494	3,890	3,655	3,398	2,893	2,955
TOPIX	1,512	1,716	1,592	1,403	1,954	1,946	2,004	2,289	2,323	2,366	2,769	2,810	2,646	2,785	2,659	2,593

2025年3月期 決算説明会

GS2028達成へ向けて ～成長を加速させるための中期経営計画～

重野 邦正
代表執行役社長

2025年5月7日

自己紹介

- 1991 年 4 月 当社 入社
 - 1991 年10 月 スタートアップ部門 配属
 - 1996 年12 月 プロジェクト・エンジニアリング部門 配属
 - 2007 年 4 月 Yokogawa Middle East (Bahrain) 赴任
 - 2008 年 5 月 Yokogawa Saudi Arabia Company (L.L.C.)
Vice President, Engineering Business
 - 2016 年 4 月 同社 Executive Vice President, Engineering Business
 - 2018 年 4 月 当社 執行役員 グローバル・ビジネス・サービス本部長
 - 2021 年 4 月 Yokogawa Middle East & Africa B.S.C.(c) President & CEO
 - 2023 年 4 月 当社 執行役員 中東・アフリカ統括代表
兼 Yokogawa Middle East & Africa B.S.C.(c) President & CEO
 - 2024 年 4 月 常務執行役員 デジタルソリューション統括本部長
 - 2024 年 6 月 執行役常務 デジタルソリューション統括本部長
 - 2025 年 4 月 代表執行役社長 就任
- お客様のプロジェクト遂行
- お客様のビジネスの現場

長期経営構想と中期経営計画の全体像

2021年度～2023年度

2024年度～2028年度

2021

2024

2029

2030

2050

Yokogawa's Purpose / 企業理念

サステナビリティ目標 Three Goals

Net-zero
emissions

Well-being

Circular
economy

長期経営構想（Vision statement を含む）

社会共通価値の提供を通じて成長を目指すための長期経営構想

中期経営計画

Accelerate Growth 2023

成長に向けて社会共通課題を軸とした
事業構造を確立するための中期経営計画

中期経営計画

Growth for Sustainability 2028

AG2023で確立した事業構造を基盤に
成長を加速させるための中期経営計画

Growth for Sustainability 2028

取り組みの状況

GS2028 指標・目標値

■ 事業成長目標 (5年平均)		FY24 実績	FY25 業績予想	FY24~25 期間
受注高成長	10%/年以上	10.4% (7.8)	▲3.1% (3.2)	3.4% (5.5)
売上高成長	10%/年以上	4.1% (1.9)	▲0.4% (5.9)	1.8% (3.9)
ROS	15%以上	14.9% (13.3)	14.3% (13.8)	-

■ セグメント別受注高成長率目標 (5年平均)

制御事業		10%/年以上	10.1% (7.5)	▲3.5% (2.8)	3.1% (5.1)
	Energy & Sustainability	10%/年以上	18.9% (16.2)	▲6.1% (0.1)	5.7% (7.9)
	Materials	10%/年以上	0.1% (▲2.5)	▲0.3% (6.0)	▲0.1% (1.6)
	Life	15%/年以上	2.4% (1.4)	0.7% (7.3)	1.6% (4.3)
測定器		12%/年以上	16.9% (13.6)	4.0% (9.1)	10.2% (11.3)

GS2028計画レート
(1米ドル) 130円

FY24実勢レート
1米ドル=152.55円

FY25業績予想レート
1米ドル= 140円

■ 財務目標		FY24 実績	FY25 業績予想
ROE	10%以上	11.5%	10.9%
財務ROIC※	10%以上	12.9%	11.6%
EPS	300円以上 (FY28)	200.41円	202.81円
営業キャッシュ・フロー	3,000億円以上 (5年累計)	990 (単年度)	711 (単年度)

※カッコ内の数値はGS2028レートベース

※財務ROIC：{営業利益×(1-法人税等負担率25%)}÷投下資本(期首・期末平均)

System of Systemsの 信頼されるパートナーとしての価値提供

1

- ロッテルダム港湾公社との脱炭素に向けた産業間連携、洋上風力発電所内のグリーン水素プラント等を始めとした多くの実績
- グローバルに自律制御AI(FKDPP※¹)案件への引き合い活況
- お客様のサプライチェーン最適化案件多数

業種対応力の強化と 特定業種へ依存しないビジネスの拡大

2

- BaxEnergy社の買収を始め、戦略実行を加速するためのM&Aや資本提携を実施
- 業種&L3-L4ビジネス拡大のためのソリューション&製品をリリース
- 引き続きセキュリティビジネスが活況

3

- 人財ポートフォリオ策定開始
- SME※²採用活動実施
- グローバル共通DXトレーニング体系を再定義し、トレーニング開始
- 知財のグローバル・ルール統一、「守り」と「攻め」の両立へ向けたオペレーション変革開始

無形資本の活用・育成による価値創造

- グローバルHRプラットフォーム、顧客向けポータルやCRMをグローバル展開して運用開始
- SCM/ECM※³強化によるデータ駆動型工場実現へむけた施策、次期ERP導入プログラム実行中
- 指名委員会等設置会社へ移行完了※⁴

4

経営・事業基盤の強化

※¹ Factorial Kernel Dynamic Policy Programming。横河電機と奈良先端科学技術大学院大学（NAIST）が共同開発したアルゴリズム

※² SME : Subject matter expert=業種エキスパートやコンサルタント人財

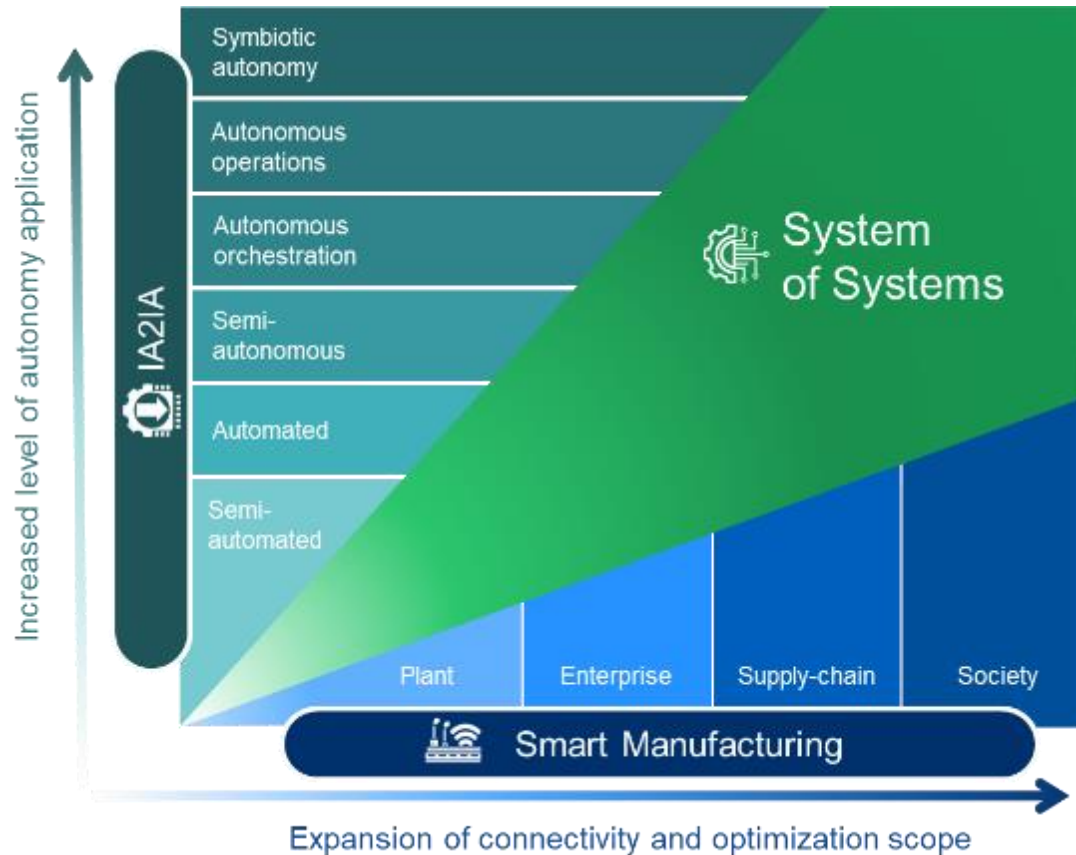
※³ SCM/ECM : Supply chain managementおよびEngineering chain management

※⁴ 「コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤー2024」特別賞・経済産業大臣賞を受賞

取組み事例①：System of Systemsの信頼されるパートナーとしての価値提供

1

System of Systemsによる価値提供の実績



<SoS価値提供の状況>

- ロッテルダム港湾公社との脱炭素に向けた産業間連携で1年間の大規模なパイロット運用開始
- 欧州の洋上風力発電所内のグリーン水素プラント「ベースロード・パワー・ハブ」向けに統合制御システムとエネルギー制御・監視システムを提供
- 引き続き工業地帯での産業間連携でのCO2排出削減検証活動も活発
- グローバルに自律制御AI(FKDPP※)案件への引き合い活況
- お客様のサプライチェーン最適化案件を多数実施中

※Factorial Kernel Dynamic Policy Programming。
横河電機と奈良先端科学技術大学院大学（NAIST）が共同開発したアルゴリズム。

取組み事例②：業種対応力の強化と特定業種へ依存しないビジネスの拡大

2

ビジネス拡大へ向けた提供価値の強化

M&Aや資本提携、ソリューション＆製品のリリースを通して、提供価値の強化・拡充を着実に実行中

- **Adept Fluidyneを買収（インド）**

インド電磁流量計市場における国内トップメーカー

- **GridBeyondと資本提携（アイルランド）**

電力取引導入のためのコンサルティングと運用サービスを提供し、お客様の電気利用の効率化を支援

- **BaxEnergyを買収（イタリア）**

グローバルに発電設備を持つお客様に対して、実績のある



同社の再生可能エネルギー監視ソリューションを導入のコンサルティングから実装、アフターサービスにわたって提供可能に

- **センシロボティクスとの販売提携（日本）**

ドローン関連のサービスを幅広い業種のお客様に提供

- **UptimeAIと資本業務提携（米国）**

プラント運用上の課題を特定し、解決する専門的AIプラットフォームを提供

- **多数のソリューション＆製品をリリース**

【制御】

- ・統合生産制御システム「CENTUM VP」機能強化
- ・「OpreX Collaborative Information Server」のIT/OT連携強化
- ・電池電極Web厚さ計「OpreX Battery Web Gauge ES-5」
- ・バッチプラント向け製造管理「OpreX Batch MES」
- ・海底電力ケーブルの状態監視「OpreX Subsea Power Cable Monitoring」
- ・食薬製造向け品質管理「OpreX Quality Management System」
- ・データ統合と可視化を容易に実現「OpreX Intelligent Manufacturing Hub」等

【測定器】

- ・AC/DCスプリットコア電流センサー「CT1000S」
- ・コンパクト型高分解能オシロスコープ「DLM3000HDシリーズ」
- ・高精度パワーアナライザ「WT1800Rシリーズ」
- ・高電圧・広帯域差動プローブ「PBDH0400シリーズ」
- ・中波赤外光を高速・高精度に測定する光スペクトラムアナライザ「AQ6377E」
- ・光通信ネットワーク測定向け「AQ7290シリーズ」OTDR（光パルス試験器）
- ・新世代「AQ2300シリーズ」の光パワーメータ

取組み事例③：業種対応力の強化

BaxEnergyがCubico Sustainable Investments※へ 太陽光&風力発電設備のグローバル運営効率化ソリューションの提供を開始



- Cubico社は、同社がグローバルに展開する再エネプラントのパフォーマンスを管理するため、これまで地域毎、若しくはプラント毎に別々の監視システムを用いていましたが、操作性やレポートフォーマットの違いなど、一貫性の観点から最適な運用に課題を抱えていました。
- これらのプラント管理を全てBaxEnergyのアセット管理ソリューションに統一することで、プロセスを一元化し、お客様が単一プラットフォーム、単一基準でグローバルのアセットを管理することが可能となります。BaxEnergyはこのパートナーシップを通してお客様の発電量増加、売電収益の増加に寄与し、更なるアセットの拡大に貢献していきます。

※2015年設立、ロンドンに本社を置く民間所有の再生可能エネルギー企業。

同社のグローバルポートフォリオは9か国にわたり、総設置容量は3GW以上、建設中の容量は500MW以上、開発パイプラインの総容量は17GW以上。

南米マイニング業種のソリューション案件拡大

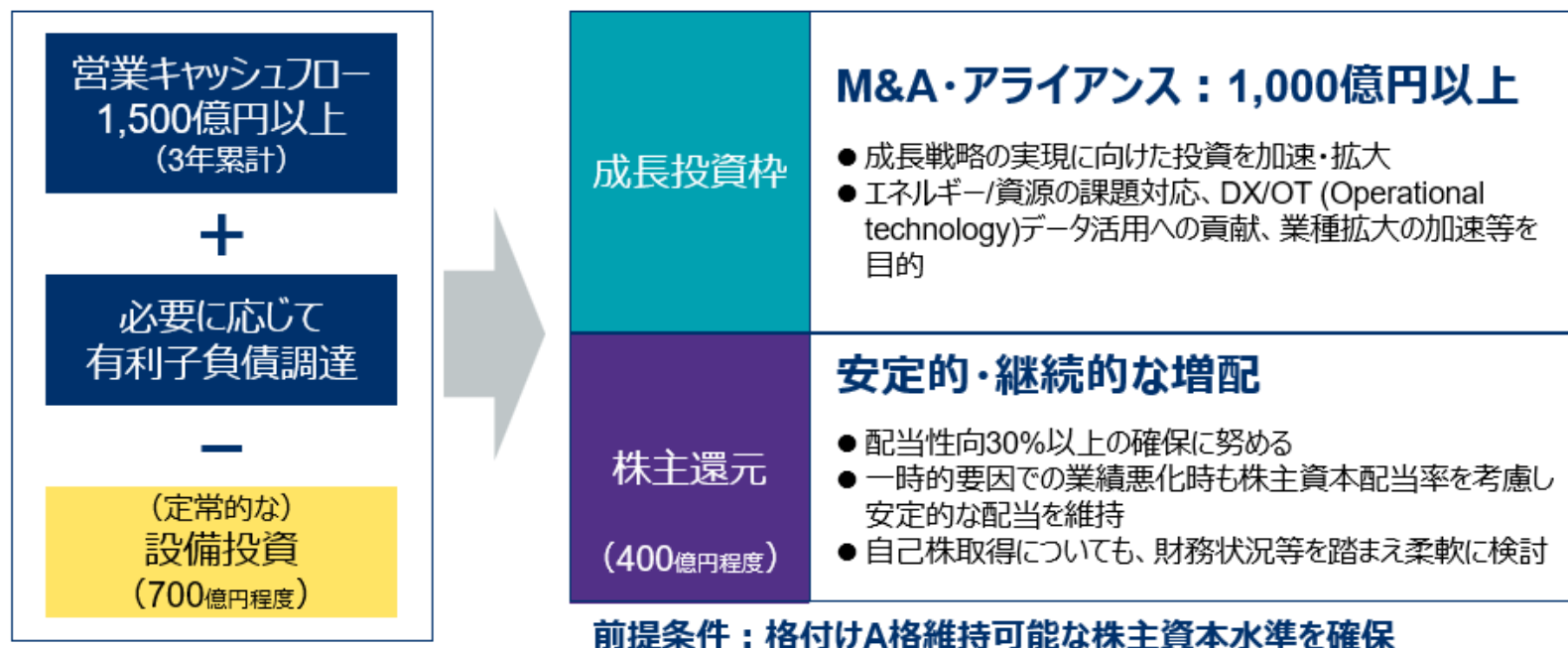
- マイニング業種のお客様基盤拡大のため、グローバルアカウント機能の強化やソリューション開発を加速しています。
- 今回、南米で複数のお客様からソリューション案件を受注。
YOKOGAWAはAIを活用したプラント操業最適化ソリューションなど、マイニングの全体プロセスの最適化を視野に、お客様へ貢献します。



資本政策・財務戦略

- 成長投資実績：約72億円
- 株主還元：FY24年間配当金を18円の増額の58円、また200億円を上限に自己株式取得を実施中
- 「**中長期的な企業価値の向上および最大化に向けた投資に優先的に配分**」し、積極的な配当などによる株主還元の向上を図る方針に変更なし。成長戦略実現へ向けた投資を加速する。

<初年度からの3年間（2024年度～2026年度）>



【FY24成長投資実績】 約72億円

<主な案件>

- Adept Fluidyne買収 2024年6月
- BaxEnergy買収 2024年6月（買収後増資含む）

※ Web Synergies買収(2025年5月予定)

【配当予想】

FY24年間配当金 **58円**（前年から**18円増額**）

FY25年間配当金 **64円**（前年から**6円増額**）

【自己株式取得】

200億円を上限に実施中
（2025年3月5日～12月末日まで）

堅調なエネルギー需要を背景にお客様の投資意欲は活発だが、地域により強弱あり 米国関税政策を起因として不確実性は更に高まっている

地域

中東 :引き続き旺盛な投資意欲、セキュリティ等のDXソリューションへの要求も強い **インド** :幅広い業種で投資案件活発な一方で競争厳しい
北米 :ベース回復傾向も、関税政策など自国優先政策の影響を注視 **中国** :景気低迷の継続、対米関係の悪化など不安定な状況が続く
欧州・東南アジア :ベースは堅調に推移 **日本** :生産性向上投資が堅調

業種

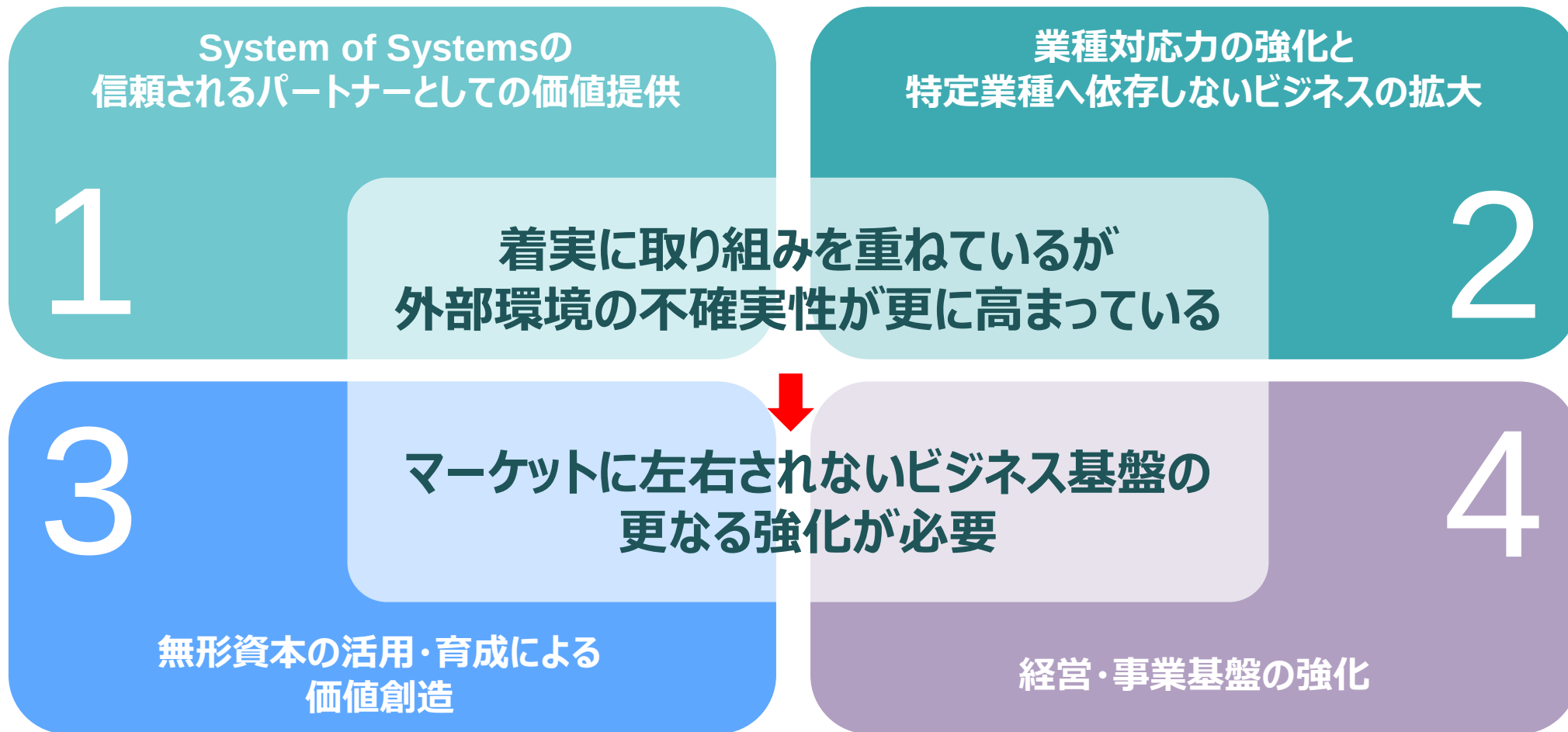
Upstream・Downstream :中長期にガス需要が見込まれ投資を牽引、DX投資も活発。一方で原油価格の下方圧力は要注視
Renewable :引き続き欧州で取組みが活発。持続可能なベース電源として原子力も再脚光。一方で従来型発電についても投資継続の動き
Water :人口増加に伴い水需要は長期的に堅調。特に米国、豪州では水リサイクルに向けた取組みが活発化
Chemical :車載用半導体向け素材、バッテリー、樹脂、炭素繊維などの高機能化学への投資が継続的に拡大
Mining :バッテリー市場拡大に伴い銅やレアメタルの需要が継続。また、食料需要を背景にリン鉱石の需要増が継続。一方でEV需要に停滞懸念
Pharma, Food&Beverage :バイオ医薬品市場およびソリューションの引合が拡大。食糧需要の増加は継続

リスク

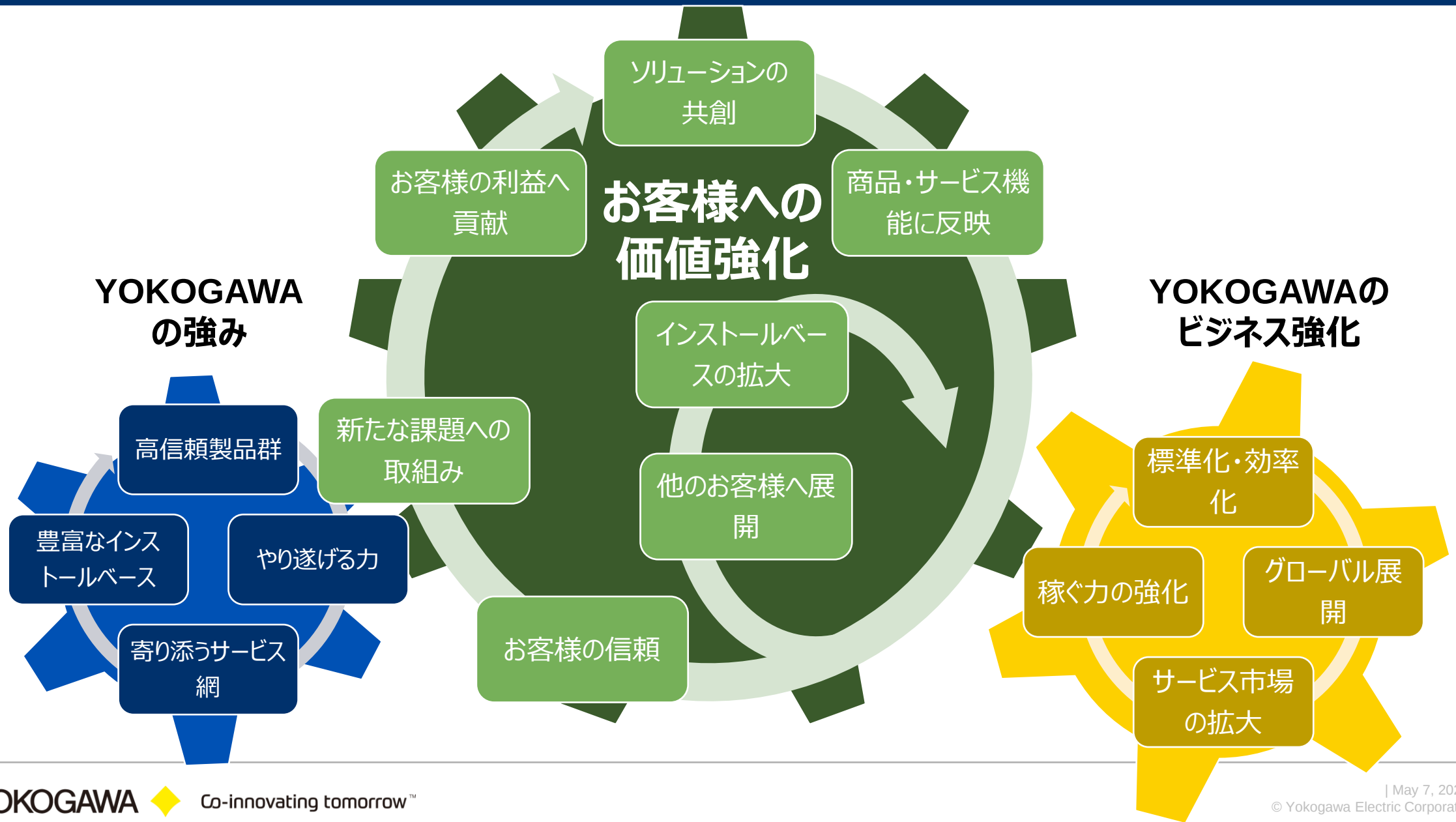
- ・米国関税政策を起因とした経済停滞
- ・不安定な国際情勢
- ・為替相場の急激な変動

海外売上高比率	
FY23	74.3%
FY24	74.4%





活用すべきはインストールベースとそのロイヤリティの高さ



YOKOGAWAが強化すべきポイント

お客様のビジネス・利益に貢献

- 営業フロント機能の徹底的な強化、提案型人財の増強
- もっとお客様のそばで、お客様と同じ視点で市場・ビジネスを見つめ、トラステッドパートナーへ

トランスナショナル^{※1}なオペレーション

- CoE^{※2}は一番ホットな市場に置き、ソリューションの企画・開発をスピーディーに
- 本社はコアとなる製品の企画・開発と、ソリューションのグローバル展開・ガバナンスをサポート

製品競争力の徹底的な強化

- 既存製品群への投資加速による徹底的な競争力強化
- 上記のお客様視点、CoE体制によるソリューションポートフォリオの徹底強化

チャレンジ励行と評価への反映

- 確実に達成できる目標の設定よりも、お客様やステークホルダーにとって真に価値のある、高い目標に挑戦する人や組織を支援し、評価する

※1 各地域でお客様に寄り添うことによる強さ、グローバルでの活動による強さ、2つの強みをしっかり活かしていく体制

※2 CoE : Center of Excellence

System of Systemsの 信頼されるパートナーとしての価値提供

1

- お客様のトラステッドパートナーとなるためのフロント機能・営業機能の強化
- Center of Excellence の機能を一番ホットな市場に設置
- 既存製品群盤石化の投資も加速、徹底的な競争力強化
- 成長を加速させる大型施策の検討（M&A等）

業種対応力の強化と 特定業種へ依存しないビジネスの拡大

2

3

- フロント人財の採用強化
(SME,SA)※
- CoE体制の構築とトランスナショナルなオペレーション

無形資本の活用・育成による
価値創造

- ソリューションの標準化・効率化による「稼ぐ力」の強化
- チャレンジ励行の風土定着

4

経営・事業基盤の強化

※ SME : Subject matter expert=業種エキスパートやコンサルタント人財
SA : System Architect=システムの設計・実装人財

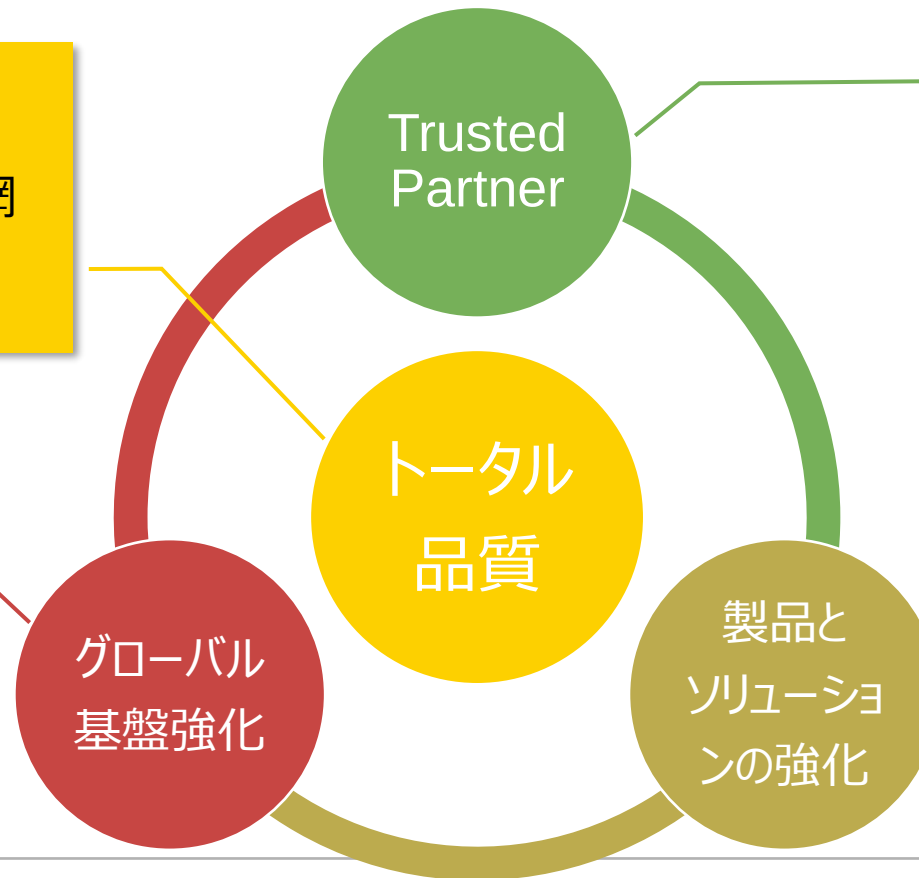
GS2028達成へ向けて

- **最大の強みはトータル品質。**強みを活かしたループを回すことで**不確実性をチャンスに変える**
- **マーケットに左右されないビジネス基盤の強化を実現し、GS2028の達成と中長期的な企業価値の向上を実現**

YOKOGAWAの強み

- ✓ 高品質・高信頼性の商品群
- ✓ やり遂げる力、寄り添うサービス網
- ✓ 豊富なインストールベースと高いロイヤリティ

- 標準化・効率化
- Internal DX の活用
- 人財の獲得と育成
- 挑戦を支援 & 評価



- お客様の懐に入り込み課題を深く理解
- お客様のビジネスと利益を最大化

- 既存製品盤石化
- 最新技術の活用(AIなど)
- L3/L4 & DXソリューション
- コンサルティング

測る力とつなぐ力で、 地球の未来に責任を果たす。

**Utilizing our ability to measure and connect,
we fulfill our responsibilities for the future
of our planet.**

「測る」は、YOKOGAWAの原点であり起点です。ものごとを測り、今ある状態をとらえ、見通し、そこから導き出される情報に価値を見出してきました。また「つなぐ」は、YOKOGAWAが価値ある情報を結びつけるだけではなく、さまざまな産業におけるお客様との信頼関係を築き、企業と企業、産業と産業の結束点となって、さらに価値を共鳴させていくことを意味しています。

「測る力とつなぐ力」はYOKOGAWAが決して失うことのないコアコンピタンスです。その力を今日の社会課題の解決に生かし、人と地球が共生する未来をかなえたい、そうした思いを「地球の未来に責任を果たす」というコミットに込めました。

参考資料

- ・トピックス
- ・採用されているESG関連インデックスなど

ご参考：FY24 トピックス（提携・買収／受注）

※日付は発表月です
※詳細はウェブサイトをご覧ください <https://www.yokogawa.co.jp/news/>

提携・買収

- 4月 横河電機とアイルランドのGridBeyondが資本提携
～電力取引と製造エネルギーコンサルティングをワンストップで提供～
- 6月 再生可能エネルギー監視ソリューションをもつBaxEnergyを買収
～世界40か国 再生可能エネルギー発電の設備容量合計120ギガワットの実績～
- 10月 センシンロボティクスとドローン関連サービスの販売提携
～世界各地のプラントやインフラの安全かつ効率的な点検に向けて～
- 1月 横河電機とUptimeAIが資本業務提携
～AIを活用した設備パフォーマンス管理ソリューションを提供～

受注

- 10月 欧州の洋上風力発電所内のグリーン水素製造プラントに統合制御とエネルギー制御・監視システムを提供
～再生可能エネルギー貯蔵のためのグリーン水素の製造を支援～

ヨコガワヨーロッパ、Aramis CO2回収・貯留プロジェクトの統合制御安全システム、通信、システムインテグレーションのFEEDを受注

ご参考：FY24 トピックス（新製品・ソリューション）

新製品・ソリューション

※日付は発表月です
※詳細はウェブサイトをご覧ください <https://www.yokogawa.co.jp/news/>

4月 統合生産制御システム「CENTUM VP」を機能強化
～産業ネットワークへの対応を強化し、プラントの稼働率、操業効率の向上へ貢献～

6月 横河計測がAC/DCスプリットコア電流センサー「CT1000S」を開発・発売
～自動車向けなど広帯域、大電流測定が必要なアプリケーションを支援～

9月 軽量かつ低消費電力な電池電極WEB厚さ計「OpreX Battery Web Gauge ES-5」を開発・発売

10月 バッチプラント向けの製造管理パッケージ「OpreX Batch MES」を発売
～環境変化に対応できる柔軟なものづくりを実現～

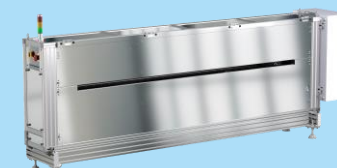
12月 洋上風力発電における海底電力ケーブル損傷の予兆を検知し、
状態基準保全を可能にする「OpreX Subsea Power Cable Monitoring」を開発・発売

2月 医薬品・食品製造における品質保証プロセスのDXを加速させる「OpreX Quality Management System」を発売
～クラウド型サービスで迅速かつ柔軟なプロセス改善が可能に～

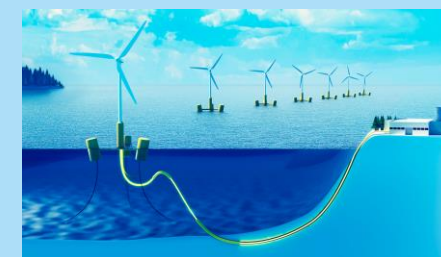
「OpreX Collaborative Information Server（統合情報サーバ）」のIT/OT連携機能を強化
～さまざまな機器、アプリケーションとの接続を強化しDXを促進～

横河計測が生産試験向け 光スペクトラムアナライザ「AQ6361」を発売

3月 「OpreX Intelligent Manufacturing Hub」を開発・発売
～RPAを組み込みデータ統合・可視化を容易に実現～



電池電極WEB厚さ計
「OpreX Battery Web Gauge ES-5」



OpreX Subsea Power Cable Monitoringのイメージ



光スペクトラムアナライザ「AQ6361」

ご参考：FY24 トピックス（その他）

※日付は発表月です

※詳細はウェブサイトをご覧ください <https://www.yokogawa.co.jp/news/>

その他

- 5月 新中期経営計画「Growth for Sustainability 2028」を策定
～Yokogawa's Purposeのもとに、環境・社会・ガバナンスの視点で事業活動に取り組み、社会価値と企業価値の向上を実現させるための変革を加速～
経済産業省、東京証券取引所および独立行政法人情報処理推進機構が選ぶ「DX銘柄2024」に選定
- 7月 Verdantix社、アセットパフォーマンス管理ソフトウェアにおける「リーダー」と横河電機を評価
- 8月 「インベスターガイド2024」を発行
- 9月 「YOKOGAWAレポート2024」および「YOKOGAWAサステナビリティレポート2024」を発行
- 11月 自然関連財務情報開示タスクフォースの提言に賛同し、「TNFD Adopter」に登録
- 12月 「YOKOGAWA IR Day 2024」および「DX説明会」を開催
- 1月 「コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤー2024」特別賞・経済産業大臣賞を受賞
- 2月 気候変動・水セキュリティの2分野において、CDPから Aスコアを2年連続で獲得



YOKOGAWAレポート



YOKOGAWAサステナビリティレポート



ご参考：YOKOGAWAが採用されているESG関連インデックスなど

2025年4月現在

Dow Jones Best-in-Class Asia Pacific Index
FTSE4Good Index Series
FTSE Blossom Japan Index
FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
MSCI ESG Ratings AAA
MSCI ESG Leaders Indexes
MSCIジャパンESG セレクト・リーダーズ指数
MSCI 日本株 女性活躍指数
ISS ESG - ESG コーポレートレーティング Prime
Sustainalytics Top-Rated ESG Regional Performer
CDP気候変動・水セキュリティ Aリスト
CDPサプライヤー・エンゲージメント・リーダー
SNAMサステナビリティ・インデックス
S&P/JPXカーボンエフィシエント指数
EcoVadis サステナビリティ調査 シルバー
Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除くREIT）



2024 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



FTSE4Good



FTSE Blossom
Japan



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index



ESGインデックス、社外からの評価の詳細につきましては、当社ウェブサイトをご参照ください。
<https://www.yokogawa.co.jp/about/ir/>

本資料およびアナリスト説明会で提供する情報のうち業績見通し及び事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

当社がこの資料を発行した後は、適用法令の用件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属し、当社の事前の承諾なく複製または転用すること等を禁じます。

横河電機株式会社

IR部

Email : Yokogawa_Electric_IR6841@cs.jp.yokogawa.com

TEL : 0422-52-6845

URL : <https://www.yokogawa.co.jp/about/ir/>

Co-innovating tomorrow™